svarm / 群 / 「群」は「群がる・群れ・大勢」といった意味を持ち、中国語・日本語の両方で「大勢が集まる」ニュアンスを容易に連想できるため / 他の「集団」系語根でも再利用可能で、画数はやや多め(13画)だが汎用性を優先

* kolektiv / 集体 / 中国語で「集体」は「集合的な」「集団としての」という含意が強く、日本語話者も「集体(しゅうたい)」でなんとなく意味を推測しやすい / 「集」「体」はどちらも頻出漢字で汎用性が高い
* amas / 群 / 「大衆・大量・群衆」など、大勢がまとまったイメージに「群」を再利用 / 学習コスト低減のため既出と同じ「群」を流用
* amas## / 群 / ##付きで正式語根ではないが、意味が「amas」とほぼ同じため「群」を流用 / 同上
* grup / 群 / 「グループ」の意味なので、同じく「群」を割り当て / 既出再利用
* ar / 群 / エスペラントで「-ar」は「集団・集合」を意味する接尾辞のため、「群」を流用して“集合”のニュアンスを表現 / 既出再利用
* imit / 仿 / 中国語「仿」(＝模倣する)は日本語「倣(なら)う」の簡体字で、互いに「まねる」イメージが近い / 画数は比較的少なく(6画)シンプル
* analog / 拟 / 中国語「拟」(＝擬(ぎ)の簡体字)は「模擬・類推する」の語感を持ち、アナログ(類似)のニュアンスを一字で表しやすい / 画数7
* analogi / 比拟 / 中国語で「比拟」は「比喩する」「たとえて言う」という意味合いを持ち、動詞的に“類推・比喩”に近い / 「比」は画数4、「拟」は7画で既出
* simil / 似 / 「似」は「似ている」「類似している」ことを端的に表す漢字 / 中国語・日本語どちらでも「似(に)」を見れば類似の意味を想起しやすい
* egal / 等 / 「等」は「等しい・平等」の意味を持ち、日中共通で認識されやすい / やや画数(12画)はあるが「平等」「相等」等でも使われる頻出漢字
* sam / 同 / 「同」は「同じ」を意味し、簡潔で画数(6画)も少なく日中両方で広く使われる / 汎用性高
* ident / 同 / 「同一の」「完全に同じ」の意味だが、「sam」との差異は上付き文字などで区別予定 / 新たな漢字を増やさず学習コスト低減
* kontrast / 对比 / 「対照」「コントラスト」は中国語で「对比(対比)」が最も一般的 / 「对(対)」4画＋「比」4画で計8画(ただし2文字なので注意)
* relativ / 相对 / 中国語で「相对」は「相対的な」「比較上の」という意(日本語「相対的」に近い) / 「相」9画＋「对」4画
* kompar / 比 / 「比較する」は漢字一文字なら「比」が最もシンプル / 既に「对比」「比拟」などで登場済み
* apog / 支 / 「支」は「支える」「支援する」の原義があり、画数も4画と少ない / 中国語でも「支持(支持する)」等の語幹として非常に頻出
* help / 助 / 「助」は「助ける」を意味し、日中いずれも「補助」「助手」などで使われる / 7画で比較的覚えやすい
* asist / 助 / 「補佐する・助ける」は「help」とほぼ同義のため再利用 / 区別は上付き文字等で対応
* konsent / 同意 / 「同意」は「賛成」「承認」「受諾」など広く「意見が一致する」意を含み、中国語でも日本語でも通じやすい / 「同」は既出、「意」(13画)は頻度高め
* aprob / 赞成 / 中国語では「赞成」が「賛同・賛成する」のニュアンスで最も自然 / 「赞」(11画程度)＋「成」(6画)だが、ともに中国語で出現頻度が高い
* akcept / 接受 / 「接受」は「受け入れる・受け取る」の意で、中国語でも日常的表現 / 「接」(11画前後)と「受」(8画)はいずれもよく使われる
* konced / 承认 / 中国語で「承认」は「認める・承認する・(事実を)認めて譲歩する」など“concede/認容”の意味に近い / 「承」(8画)＋「认」(4画)
* taŭg / 适 / 「适」は「適(てき)」の簡体字。「適切」「適合」など“役立つ・合う”イメージ / 画数(9画)は多めだが「～に適する」を連想しやすい
* konven / 适 / 「ふさわしい・都合がよい」も「適切」「適合」の語感なので、同じ「适」で対応 / 「taŭg」との違いは上付き文字などで区別

dec

* + 提案漢字: 合
  + 選定理由: 「合」は「合う・適合する」の意があり、「適切・ふさわしい」のニュアンスを中国語・日本語双方で把握しやすいため。
  + 学習コスト: 画数が6画と比較的少なく、他の「適合」系語根にも転用しやすい。

1. adapt
   * 提案漢字: 合
   * 選定理由: 同じく「合わせる・適応させる」の含意をもつ。
   * 学習コスト: すでに「dec」で使用しているため、新規漢字導入不要。
2. konform
   * 提案漢字: 合
   * 選定理由: 「合致する・一致する」の意味で使いやすい。
   * 学習コスト: 同上。
3. koincid
   * 提案漢字: 合
   * 選定理由: 「合う・重なる」のニュアンス。「符合・一致する」を簡潔に表しやすい。
   * 学習コスト: 同上。
4. proviz
   * 提案漢字: 存
   * 選定理由: 「储备（貯蔵）、供給、保管」など“ストックする”ニュアンスを含む。
   * 学習コスト: 画数6画と比較的少なく、預ける・貯める系の他語根に流用可能。
5. depon
   * 提案漢字: 存
   * 選定理由: 「預ける・貯める」意味を「存」にまとめている。
   * 学習コスト: 既出の「proviz」と同じ字で新規学習不要。
6. rezerv
   * 提案漢字: 存
   * 選定理由: 「保管する・留保する」の語感を「存」で統一。
   * 学習コスト: 既出字で済む。
7. gard
   * 提案漢字: 守
   * 選定理由: 「見張る・守る・警護する」を表し、日中双方でイメージしやすい。
   * 学習コスト: 6画で比較的少なく、防御・保護系にも応用可能。
8. ŝirm
   * 提案漢字: 守
   * 選定理由: 「かばう・保護する」意を「守」に集約。
   * 学習コスト: 既出字のため追加負担なし。
9. defend
   * 提案漢字: 守
   * 選定理由: 「防御する・守る」も「守」に含ませる。
   * 学習コスト: 同上。
10. protekt
    * 提案漢字: 守
    * 選定理由: 「保護する」意味をまとめて「守」を再利用。
    * 学習コスト: 同上。
11. sav
    * 提案漢字: 救
    * 選定理由: 「救助・救い出す」を明確に示す常用字。「守」とは異なるニュアンスのため区別。
    * 学習コスト: 画数はやや多い(11画)が、「救」自体は日中ともに頻出度が高い。
12. konserv
    * 提案漢字: 存
    * 選定理由: 「保存する・保持する」を「存」で包括。「保存(保存)」などに含まれる字。
    * 学習コスト: すでに「proviz」「depon」等と同字で統一。
13. ŝpar
    * 提案漢字: 节(=節)
    * 選定理由: 「節約する・省く」の意味に対応する代表的な簡体字。
    * 学習コスト: 5画と比較的少なく、日本語「節(セツ)」との対応も取りやすい。
14. dorm
    * 提案漢字: 眠
    * 選定理由: 「眠る・睡眠」の中心的イメージに合致。日中とも比較的理解しやすい表記。
    * 学習コスト: 10画だが「寝」「睡」よりは画数が少なめ。
15. silent
    * 提案漢字: 默(＝黙の簡体形)
    * 選定理由: 「沈黙する・黙っている」を表す代表的字。
    * 学習コスト: 14画とやや多めだが、静粛や無言などの意味で直感的に対応可能。
16. vak
    * 提案漢字: 空
    * 選定理由: 「空いている・空の・真空」など“空”の概念が中核。日中とも馴染みのある字。
    * 学習コスト: 8画で比較的スタンダードな漢字。
17. kuŝ
    * 提案漢字: 卧(=臥)
    * 選定理由: 「横たわる・寝そべる」を簡潔に表す簡体字。
    * 学習コスト: 7画で、中国語では「卧室(寝室)」などにも使われる比較的基本的な字。
18. pend
    * 提案漢字: 吊
    * 選定理由: 「掛ける・吊るす」の基本字。日中共に「吊り下げる」の意を把握しやすい。
    * 学習コスト: 6画と少なめ。
19. rest##
    * 提案漢字: 未対応
    * 選定理由: 「#」付きで語根でないため、割当は行わない。
    * 学習コスト: －
20. rest
    * 提案漢字: 余
    * 選定理由: 「残り・余り」を端的に示せる字。「剩」より画数が少なく日中どちらも比較的理解しやすい。
    * 学習コスト: 7画で、新たな漢字だが意味が直感的。
21. sid
    * 提案漢字: 坐
    * 選定理由: 「座る・座っている」を表し、日本語の「座」とほぼ同意の簡体字。
    * 学習コスト: 7画。既知の語「座」との対応が取りやすい。
22. star
    * 提案漢字: 立
    * 選定理由: 「立っている」「立つ」を象徴する最も基本的な漢字。
    * 学習コスト: 5画で非常にシンプル。
23. signif
    * 提案漢字: 意
    * 選定理由: 「意味する・示す」の含意に最も近い常用字。「意义」などの形で“意味”を表す。
    * 学習コスト: 13画と多めだが「意味」を連想しやすい。
24. senc
    * 提案漢字: 意
    * 選定理由: 「意味・意義・センス」に通じる語感を同じ「意」に集約。
    * 学習コスト: 既出のため追加負担なし。

### **1) intenc**

swift

Copy

intenc/意/「意」は「意図」「意味」を表し、日中双方で「意思」「意図」などの連想がしやすいため/画数はやや多め(13画)だが、使用頻度が高く学習コストは比較的低い

* 選定理由: 「意」には「意味」「考え」「気持ち」「意図」などのニュアンスがあり、「intenc(意図する)」に比較的近い。
* 学習コスト: 漢字圏ではなじみ深く、汎用性も高い。

### 2) cel

swift

Copy

cel/目的/「目的」は日中いずれでも「目標・ゴール」を示す語として広く定着/2文字だが両言語で非常に一般的で学習コストも比較的低い

* 選定理由: 「目的」は「ゴール」や「ターゲット」として最も代表的。
* 学習コスト: 2文字だが、いずれも基本的漢字(「目」「的」)であり日中両言語で頻出。

### 3) tendenc

swift

Copy

tendenc/倾向/「倾向」は「傾向」「トレンド」を直接表す便利な2文字熟語/新出「倾」「向」の2文字だが意味が明確で学習価値が高い

* 選定理由: 「～の傾向がある」という意味に対応。中国語でも「倾向」は頻出語。
* 学習コスト: 2文字増えるが、後続でも「倾」「向」を再利用できる可能性がある。

### 4) inklin

swift

Copy

inklin/倾向/「inklin(～の傾向)」は「tendenc」とほぼ類似の意味合いのため、同じ「倾向」を再利用/同一漢字を使い回すことで総数削減

* 選定理由: 「inklin」＝「～しがち、～する傾向」であり、「倾向」と意味が重複する部分が多い。
* 学習コスト: 既出の「倾向」を再利用し、新規漢字を増やさない。

### 5) em

css

Copy

em/倾/「em」は接尾辞で「～する傾向」を付与する。単字「倾」(傾く、傾斜する)を抜き出す形で流用/一字で表現しやすい

* 選定理由: 「em」は「～しがち」というニュアンス。中文の「倾」には「傾く」「～しやすい(気持ちが～へ傾く)」の含意があり、対応可能。
* 学習コスト: すでに「倾向」で使った「倾」の再利用。追加負担なし。

### 6) pozitiv

swift

Copy

pozitiv/积极/「积极」は「積極的・ポジティブ」を示す中国語として定番/2文字だが日中ともに対応語として認知度高い

* 選定理由: 「积极」は「積極的・前向き」を表すため、「ポジティブ」概念に合致。
* 学習コスト: 新出漢字「积」「极」だが、頻出語彙なので優先度が高い。

### 7) objektiv

swift

Copy

objektiv/客观/「客观」は「客観的」を意味する標準的な中国語/「客」はやや画数多めだが意味が明確

* 選定理由: 「客观」で「客観的」「客観性」を表す。
* 学習コスト: 2文字だが、中国語で極めて一般的な表現。日本語でも「客観」の字面は馴染みあり。

### 8) subjektiv

swift

Copy

subjektiv/主观/「主观」は「主観的」を意味する定番表現/「观」はobjektivと共通で流用可

* 選定理由: 「主観的」に相当する標準的な中国語が「主观」。
* 学習コスト: 「主」は新出だが、「观」はすでに「客观」で登場。

### 9) grav

swift

Copy

grav/重/「grav(重要な・重大な)」には単字「重」が最も直感的/日中とも「重」には「重大」「重視」の意があり分かりやすい

* 選定理由: 中国語で「重～」は「重大」「重要」という意味を持ち、要点を押さえるには十分。
* 学習コスト: 一字で済むため、追加負担が少ない。

### 10) precip##

shell

Copy

precip##/主要/「主要」は「主な・主要な」を表す標準的な2文字熟語/「主」は既出(主观)、新出は「要」のみ

* 選定理由: 「主要」は「メインの」「主要な」の意。
* 学習コスト: 「主」は既出。「要」は9画だが汎用性が高く、他でも使える可能性大。

### 11) precip

swift

Copy

precip/特别/「特别」は「特に・特別に」を表す頻出語/やや画数多め(「特」10画＋「别」7画)だが意味が明確

* 選定理由: 「特別に」「特に」といったニュアンスに対応しやすい。
* 学習コスト: 2文字熟語だが、ともに中国語で頻出。日本語でも「特別」は馴染みあり。

### 12) koncentr

swift

Copy

koncentr/集中/「集中」は「(意識・人を)集中させる・集める」の中国語/2文字でまとまりがよく認知度も高い

* 選定理由: 「koncentr(集中する)」と意味的に一致。
* 学習コスト: 新出「集」「中」だが、どちらも極めて頻度が高い漢字。

### 13) centraliz

swift

Copy

centraliz/集中/「centraliz(集中化する)」も同じく「集中」で再利用/追加漢字を増やさず学習コスト削減

* 選定理由: 「koncentr」と大枠で同意。
* 学習コスト: すでに「集中」を採用済みで、重複利用で負担軽減。

### 14) mez

swift

Copy

mez/中/「mez(まん中)」は単字「中」だけでも「中央・真ん中」を表せる/画数少なく再利用機会も多い

* 選定理由: 中文でも「在中」「当中」は「真ん中にいる」という表現。日本語でも「中」は中心を連想しやすい。
* 学習コスト: 「中」は最頻字の一つで、取り回しが良い。

### 15) centr

swift

Copy

centr/中心/「中心」は「中心・中央・真ん中」を表す基本語/「中」は14)で既出、新出は「心」のみ

* 選定理由: 「centr(中心)」に直対応する熟語として「中心」は標準的。
* 学習コスト: 「心」は4画と少なく、汎用性も高い。

### 16) ad##

shell

Copy

ad##/继续/「ad##」は「(行為の)継続・反復」を示す接尾要素。中国語の「继续」は「続ける」「継続」の意味/2文字熟語だが意味が明快

* 選定理由: 中国語で「继续」は「続ける・続行する・引き続き…する」を表す定番表現。
* 学習コスト: 新出「继」「续」だが、連続・継続関連で再利用の可能性あり。

### 17) ad

swift

Copy

ad/继续/「ad」(同じく継続・反復の接尾辞)も「继续」と共通化/学習コストをさらに抑える

* 選定理由: 意味がほぼ同じため、同一表現でカバー可能。
* 学習コスト: 既に割当済みのため追加負担なし。

### 18) kontinu

swift

Copy

kontinu/连续/「连续」は「連続的な」を表す標準語/すでに「续」は出現済みで、新出は「连」のみ

* 選定理由: 「kontinu(連続的な)」＝中国語「连续」も頻用表現。
* 学習コスト: 「连」7画で比較的シンプル。「续」は「继续」から流用。

### 19) daŭr

swift

Copy

daŭr/持续/「持续」は「(ある状態が)続く・持続する」を意味/「续」は既出で、新出は「持」のみ

* 選定理由: 「daŭr(継続・持続)」は「持续」で自然に対応。
* 学習コスト: 「持」は9画だが基礎的な漢字のひとつ。

### 20) solidar

swift

Copy

solidar/连带/「连带」は「連帯責任」「共同して担う」などの含意に近く、固い結束・連帯を表せる/「连」は既出、新出は「带」のみ

* 選定理由: 定訳としては「团结」もあるが、C1に「连带责任的」とあるため「连带」で対応。
* 学習コスト: 「带」は9画。「连」は既出再利用。

### 21) korelativ

swift

Copy

korelativ/相关/「相关」は「相関・関連性」を表す標準用語/新出「相」「关」だがともに使用頻度が高い

* 選定理由: 「相関」を示す最も直接的な中国語が「相关」。
* 学習コスト: 2文字熟語だがどちらも汎用性が高く、後の割当にも流用可能。

### 22) rilat

swift

Copy

rilat/关系/「关系」は「関係する/関係(名詞)」を表す代表的表現/「关」は21)既出、新出は「系」のみ

* 選定理由: 中国語「有关系」「没关系」など、多用される語で「関係」を広くカバー。
* 学習コスト: 追加は「系」1文字のみ。

### 23) koncern

swift

Copy

koncern/关系/「関係がある」「かかわる」の意味でも「关系」が流用可能/追加の漢字を増やさず対応

* 選定理由: 「涉及(～に関係がある)」などもあるが、すでに「关系」を導入済みで再利用が容易。
* 学習コスト: 新規漢字なしで対応可能。

### 24) de/pend##

bash

Copy

de/pend##/依赖/「依赖」は「依存する」「頼る」を最も端的に表す熟語/「依」8画、「赖」13画

* 選定理由: 中国語で「依頼する」「頼る」は「依靠」「依赖」などが一般的。「依赖」はやや画数多いが端的。
* 学習コスト: ともに初出だが意味がはっきりしており、他の依存系表現にも転用しやすい。

### 25) laŭ

swift

Copy

laŭ/依照/「按照」や「沿着」も近いが、既出の「依」と組み合わせられる「依照」を採用/「照」はやや画数多め(13画)

* 選定理由: 「～に沿って」「～にしたがって」の意味に「依照」はぴったり。
* 学習コスト: 新出は「照」のみで、既出「依」を再利用。

sekv / 随 / 「follow」の意。日中双方で「ついて行く」イメージが比較的明確 /

* + 「随」は日本語では「随筆」「随時」などで目にする常用漢字（旧字体「隨」）に近く、中国語では「跟随」「随便」など頻出。比較的学習コストは許容範囲かと思われる。

1. ĉi## / 这 / 「これ」「この」に相当。日本語ではやや馴染み薄い簡体字だが、中国語で「this」を示す最頻出字 /
   * エスペラント上は厳密には語根でない(#付き)が、しばしば「近接」や「この～」の意味で用いられるため、割当を提案。画数7画と比較的少なめ。
2. proksim/um## / 约 / 「約・およそ」の意。簡体字「约」は日本語の「約」に相当 /
   * 「proksimuma(およその)」等で使われる概念。こちらも語根ではない(#付き)が、近似値や概算を表す際に非常に高頻度で用いられるため、「约」を提案。学習コストは低め。
3. preskaŭ / 将近 / 「ほとんど」「ほぼ～に近い」の意 /
   * 中国語で「几乎」「差不多」なども同義だが、すでに「近」を別の語根(proksim)で使用する予定があり、「将近」にすると「将(9画) + 近(7画)」で「近」を使い回せる利点がある。
   * 「几乎」よりは若干画数が多いが、既出の「近」と組み合わせることで新出漢字を1つ(将)に抑えられる。
4. najbar / 邻 / 「隣人」の意 /
   * 簡体字「邻」は日本語の「隣」の簡体形であり、中国語でも「邻居」「邻国」など高頻度。画数7画。
5. proksim / 近 / 「近い」の意 /
   * 日中ともに“近”という字形はほぼ同じ(日本語でも常用)。画数7画。
6. apud / 边 / 「～のそばに」「隣接して」の意 /
   * 厳密には「beside」を表す1文字としては「旁」などもあるが、ここでは他の「縁・端・側」系語根ともまとめて「边」を使い回す方針。画数5画と少なく、学習コストを抑えられる。
7. perimetr / 周长 / 「(数学)周辺・周囲長」の意 /
   * 中国語で「周长」は「perimeter」の標準用語。単一字「周」だけでは「円周」「週」「周囲」など多義のため、誤解を防ぐためにも熟語で提案。
8. ĉirkaŭ / 周边 / 「(～の)まわりに」「大体～」の意 /
   * 物理的に「周り」を意味するとき、中国語では「周边」「周围」などが一般的。画数合計(周8 + 边5=13画)。
   * 「大約」「左右」のように数値的近似を示す表現もあるが、空間的「囲む」のニュアンスを反映するため「周边」を採用。
9. ĉirkaŭ## / 周边 / 同上(「(～の)まわりに、約」)。

* こちらも#付きだが、同義表現なので同じ割当を継承。

1. bord / 岸 / 「岸」「岸辺」の意 /

* 「边」も汎用可能だが、「岸」は「shore」「bank」のニュアンスが強く、日中ともに岸=岸で分かりやすい。画数8画。

1. rand / 边 / 「縁(ふち)」「端」「へり」「境界」の意 /

* 「端」「沿」などもあるが、他の“周辺/側”系語根との統一を考え、やはり「边」を流用。

1. flank / 边 / 「側」「横」「脇」の意 /

* 中国語の「侧(側)」などもあるが、「边」で一括した方が学習コスト低減に寄与。

1. later / 边 / (数学における)「辺(side)」の意 /

* 「latero」は幾何での「辺」を指す。こちらも「边」を使い回してカバー。

1. apoge / 远地点 / (天文)「遠地点」の意 /

* 天文学での標準用語が「远地点」。単字で対応は難しいため3文字熟語。
* 「远」(=日本語「遠」簡体形)が登場するので、後述の「for」にも流用する計画。

1. for / 远 / 「離れて」「遠くへ」の意 /

* 中国語の「远」は「遠」の簡体形。画数7画。日本人にも「遠」の略字として比較的想像しやすい。

1. distanc / 距离 / 「距離」の意 /

* 中国語の最も代表的な言い方が「距离」。「距」(11画)と「离」(7画)の組み合わせ。
* 「离」を「for(遠く離れる)」で使う手もあるが、より直接的には「远(遠)」を「for」にしているので、ここは標準語彙「距离」を優先。

1. medit / 沉思 / 「黙想する」「沈思する」の意 /

* 「冥想」「默想」も近いが、画数や使用頻度を鑑み「沉思」が比較的ポピュラー。
* 「沉」(7画)＋「思」(9画)=計16画とそこまで多くはない。

1. konsider / 考虑 / 「考慮する」の意 /

* 中国語で「考慮」は簡体形「考虑」。画数合計(考6+虑7=13画)だが、単字で表現しにくいため2文字熟語を採用。

1. pens / 思 / 「思う」「考える」の意 /

* より口語的な「想」も候補だが、既に「沉思」(medit)で「思」を使うため、学習コスト低減の観点で単字「思」に統一。
* 日中ともに基本的な字で意味を把握しやすい。

1. opini / 认为 / 「(～という)意見である」「思う」の意 /

* 中国語で「～と考える・思う」は「认为」「以为」などが定番。「认为」の方が“(一応根拠があり)判断する”ニュアンスに近い。
* 「认」(4画) + 「为」(4画)=計8画。

1. konklud / 结论 / 「(を)結論する、結論」の意 /

* 中国語で「結論」は簡体形「结论」(各6画で計12画)。
* 「论」は下記(23)や(21)「认为」などでも登場し、使い回し可能。

1. rezon / 论证 / 「推論・論証する、論証」の意 /

* 「推理」「推断」などもあるが、新出漢字を減らすため「论」(既出)＋「证」(7画)の「论证」を採用。
* 「论证」は“理由づけて論証する”ニュアンスで「reasoning」に近い。

1. diven / 猜 / 「推測する」「当てる」「(占い的に)見抜く」の意 /

* 中国語で「猜」は「猜测(推測)」「猜想(想像/推定)」のように用いる単字。9画だが比較的高頻度。

1. supoz / 假设 / 「想定する、仮定する」の意 /

* 中国語の「假设」は「suppose」「assume」にほぼ相当。
* 「假」(11画)＋「设」(6画)=17画だが、こちらも標準的熟語として定着。

konjekt/推测/「推測」と同義。推断・猜測に対応/「推」「测」は他の推論・検査系表現にも転用可能

raci/理/理性・道理を表す簡潔な常用字/学習頻度が高く、汎用性も大

teori/理论/「理論」の定訳。日中で広く通用/「理」は既出、「论」は議論などにも使える

logik/逻辑/「ロジック」の定訳。中国語で一般的/日本語でも外来語由来と推測しやすい

ide/观念/「観念」の簡体字形。アイデア・意識の意/「念」は後出「概念」と共通

koncept/概念/「概念」の定訳。日本語とも対応/「念」再利用で学習負担軽減

premis/前提/日中同形の常用熟語/二文字だが汎用性が高い

hipotez/假设/「仮説」の定訳。非常に一般的/「假」「设」は他の仮定表現でも再利用可

deĉifr/解码/「解読」「解碼」の意味に相当/「解」は分析・分解系語にも応用可能

analiz/分析/日中同形で意味も一致/「分」「析」ともに常用字

kritik/批判/批评に近いが、やや強い批判を表す/「批」「判」は日常的にもよく使う字

recenz/评论/レビュー・批評の意。中国語で一般的/「评」は批评などでも再利用可

enket/调查/調査・アンケートのニュアンス/「调」「查」は他でも頻出する汎用字

ekzamen/考试/試験・テストを意味する常用表現/「考」「试」は中国語学習でも早期に出現

kontrol/检查/検査・チェックを表す最頻出語/「检」「查」は再使用で学習コスト低

cenzur/审查/検閲・審査の意味で一般的/「审」「查」で「查」は再使用

revizi/校对/校閲・校正の意。中国語でもよく使う/「校」「对」の組み合わせで分かりやすい

inspekt/检查/視察・検査の意にも流用可/既出の「检」「查」を再利用

malgraŭ/尽管/「にもかかわらず」を表す代表的表現/「尽」「管」はいずれも学習価値大

spit/蔑视/侮蔑・軽視を表す。見下すニュアンス/「视」は後出でも再利用

forges/忘/「忘却」の意。1文字でも十分通じる/日本語「忘れる」と同字で直感的

ignor/无视/「無視」の意味。/「视」は再使用、「无」も日本語で「無」

neglekt/忽视/軽視・怠慢のニュアンス/こちらも「视」を再利用

rifuz/拒绝/拒絶の意味で最も一般的/「拒」「绝」は日常文書でも頻出

kontest/质疑/異議・疑問を呈する、挑むニュアンス/「质」「疑」は他の議論系表現にも応用可

refut / 反驳 / 「反驳(fǎn bó)」は現代中国語で「(相手の意見を)反論する・論破する」を意味し、日本語の「反駁」に相当する表現。 / 「反」は後述の「反射」「反響(反响)」などでも活用可能で汎用性が高い。2文字熟語だがいずれも比較的基本的な漢字。

1. hezit / 犹豫 / 中国語で「躊躇する・ためらう」を表す最も一般的な表現。「猶豫」と同語源で日本語でも意味を推測しやすい。 / 「犹(猶)」「豫」はやや画数が多めだが、他の簡潔な1文字では「ためらう」の意味を表しにくいため2文字熟語を採用。
2. rezignaci / 放弃 / 中国語で「(断念して)放棄する、あきらめる」を意味し、日本語「放棄」と同系統なので想像しやすい。 / 「放」「弃(棄)」はいずれも常用度が高く、学習コストも比較的低め。
3. atend / 等待 / 「待つ」「期待する」などの意味。単字「等」でも「待つ」を表せるが、誤解を防ぐため2文字熟語「等待」を採用。 / 「等」「待」はどちらも高頻度漢字であり、学習コストは許容範囲。
4. aŭgur / 占卜 / 中国語で「占い・占う行為」を示す標準的な表現。 / 「占」は比較的画数が少なく、ほかにも「占用」「占领」などで用いられるため汎用性がある。「卜」は画数が非常に少ない。
5. prognoz / 预测 / 「予測・予報・見通し」を意味。日本語「予測」と同系統で理解しやすい。 / 「预」は「予定」「预报」「预先」など他の語にも頻出。「测(測)」も「観測」などで用いられる。
6. dub / 怀疑 / 中国語で「疑う・疑念をもつ」。日本語「懐疑(懐疑論)」とも関係が深い。 / 「怀」は「胸に抱く」の意で、ほかの語でも登場しうる常用漢字。「疑」は「疑問」「質疑」などでも用いられる。
7. suspekt / 怀疑 / 「(誰かを)怪しむ・不審に思う・疑う」。中国語では「suspect」の意味を「怀疑」でほぼカバーできる。 / 「dub(=懐疑)」と同じ熟語を再利用し、学習コスト削減。紛らわしさは今後振り仮名や上付き文字で区別予定。
8. kred / 相信 / 「(～を)信じる」の意。中国語では「相信(xiāng xìn)」が最も一般的。 / 「相」は「相互」「相同」など多用。「信」も「信頼」「短信」「信用」などで頻出し、学習コストは許容。
9. fid / 信赖 / 「(～を)信頼する、頼る」。日本語「信頼」と同語源で意味をつかみやすい。 / 「信」は先に出てきた「相信」と同じ字を再利用でき、「赖(頼)」も高頻度のため比較的学習しやすい。
10. konfid / 信任 / 「(～を)信任する、(何かを)任せる」「打ち明ける」など含意が広いが、中国語では「信任(xìn rèn)」で包括可能。 / 「信」「任」ともに学習済み(または今後も使用頻度が高い)で、意味がわかりやすい。
11. bis / 再 / アンコール(“もう一度!”)のニュアンス。「再来!」「再一次!」とも言うが、ここでは1文字「再」に集約。 / 「再」はこの後の「re(再び)」などとも重複利用可能で、学習コストを下げられる。
12. ripet / 重复 / 「繰り返す」。中国語で「重复(chóng fù)」が定番。 / 「重」「复(復)」はいずれも高頻度漢字で、「复」は他にも「复杂(複雑)」「复习(復習)」等で使える。
13. foj / 回 / 「～回(～度)」「～度数」の意味。中国語でも量詞として「～回」と言える(「两回=2回」など)。 / 「回」は「回答」「回声」などとも組み合わせやすく、学習コストが比較的低い。
14. re / 再 / エスペラントの接頭辞「re-」(再び)の意味。「再度」「再来」「再现」などに通じる。 / すでに「bis」で登場した「再」を再利用し、同一漢字で「again」の概念をカバーして学習負担を軽減。
15. ili / 他们 / 「彼ら・彼女ら」を含む三人称複数。「他们(tā men)」は男女混合の第三人称複数に対応。 / 「他」「们」は初学者にも馴染みやすく、現代中国語の標準的な三人称複数。
16. si / 自己 / エスペラントの再帰代名詞。中国語で「自己(zì jǐ)」。 / 「自」「己」はどちらも基礎的な漢字で、他にも「自我」「知己」など多くの単語に登場。
17. anstataŭ / 代替 / 「～の代わりに」「～を置き換える」。中国語で「代替(dài tì)」が分かりやすい。 / 「代」は「時代」「代理」「代价」などで使用頻度高く、「替」は「交替」などにも転用できる。
18. anstataŭ## / 代替 / 意味は上と同じ(こちらは語根ではないバリエーション)。 / 上記と同じ熟語を使うことで重複利用し、学習コスト削減。
19. alternativ / 选择 / 「二者択一」「選択肢」「代案」の意。中国語では「选择(xuǎn zé)」が最も汎用的。 / 「选」は「選ぶ」、「择」は「えらぶ」でともに常用。「選択(选择)」のニュアンスが日中で通じやすい。
20. reciprok / 相互 / 「相互の」「お互いの」。中国語でも「相互(xiāng hù)」が直截。 / 「相」は「相信」と同字再利用。「互」は画数が少なく「互助」「互換」など幅広く用いられる。
21. altern / 交替 / 「交互に起こる」「(順番に)代わる」。中国語で「交替(jiāo tì)」。 / 「交」「替」はすでに他語根でも使用(「代替」など)でき、学習コスト低減。
22. respond / 回答 / 「(質問等に)答える」。中国語では「回答(huí dá)」が定番。 / 「回」は「foj」で用いた字、「答」は「答复」「问答」などにも応用可能。
23. reflekt / 反射 / 「光や音などを反射する」。中国語でも「反射(fǎn shè)」が基本。 / 「反」は「反驳」「反响」などで再利用しやすく、「射」も比較的基本的な字。
24. eĥ / 回声 / 「(音の)反響、エコー」を意味する一般的表現。 / 「回」はすでに登場済み、「声」も多くの関連語(声音、声调)で使い回せる。「反响(反響)」でも可だが、ここでは「回声」で「echo」のニュアンスを優先。

reakci

* + 提案漢字: 反应
  + 選定理由: 中国語で「反应」は「反応・反作用」の意。エスペラントの「react（反応する/反動的）」にも対応しやすい。
  + 学習コスト: 「反」「应」ともに画数は比較的少なく、今後「反対(反对)」「应该(应 = 応)」などへも転用可能。

1. efik
   * 提案漢字: 效果
   * 選定理由: 「效果」は「効果・効力」の意味で、日本語の「効果」とほぼ同義。
   * 学習コスト: 「效」「果」は初出だが、高頻度語彙。「果」は後続の「结果」「后果」などにも転用見込みがある。
2. influ
   * 提案漢字: 影响
   * 選定理由: 現代中国語で「影響を与える」に相当する最も一般的な表現。
   * 学習コスト: 「影」「响」はやや画数が多いが、中国語でも非常に頻出する組み合わせなので妥当と判断。
3. konsekvenc
   * 提案漢字: 后果
   * 選定理由: 「后果」は「後の結果」「帰結」を強調する表現。エスペラント「konsekvenc（帰結・論理的結果）」に近いニュアンス。
   * 学習コスト: 「后」は画数が少なく、「果」は先に出た「效果」などとも共通なので再利用可。
4. rezult
   * 提案漢字: 结果
   * 選定理由: 中国語で「結果」を表す代表的な単語。
   * 学習コスト: 「结」は新規だが頻出文字。「果」はすでに登場済。
5. rezultat
   * 提案漢字: 结果
   * 選定理由: 「rezultat」は名詞形の「結果」で、5) と同義。統一して問題ない場合は同じ「结果」で再利用。
   * 学習コスト: 新規文字は増えず、学習負担を抑えられる。
6. renkont
   * 提案漢字: 见面
   * 選定理由: 中国語で「会う」「出会う」の最も一般的な言い方。「见」は「見る」、「面」は「顔・面会」の意。
   * 学習コスト: 「见」「面」はどちらも高頻度語彙。今後「面」(方面/表面など) へ転用可能。
7. tuŝ
   * 提案漢字: 触
   * 選定理由: 「触」は「触れる」「接触する」の意を持ち、単独でも「触る」の意味に近い。
   * 学習コスト: 単文字なのでシンプル。「接触(kontakt)」との関連も把握しやすい。
8. kontakt
   * 提案漢字: 接触
   * 選定理由: 中国語で「接触」は「物理的/比喩的な接触・コンタクト」を指す最適表現。
   * 学習コスト: 「接」は新規だが常用度が高く、すでに出た「触」との組み合わせ。
9. traf

* 提案漢字: 击中
* 選定理由: 「击中」は「命中する・当たる」を表す。「击」は「打つ・撃つ」、「中」は「中る(あたる)」の意味。
* 学習コスト: 「击」は後述の「攻击(attack)」でも再利用。「中」は非常に頻出で多用される。

1. palp

* 提案漢字: 摸
* 選定理由: 「摸」は「手探りする」「撫でる」「探る」の意味を含み、エスペラントの「palpi」に近いニュアンス。
* 学習コスト: 単文字だが画数はやや多め。ただし「手探り」を直接表す常用字である。

1. atak

* 提案漢字: 攻击
* 選定理由: 現代中国語で「攻撃する」を表す標準的な言葉。「攻」+「击」で「襲撃する、攻める」。
* 学習コスト: 「攻」は新規だが頻用。「击」はすでに10)「traf」で使用済。

1. invad

* 提案漢字: 入侵
* 選定理由: 「入侵」は「侵入する」「侵攻する」の意味。
* 学習コスト: 「入」は画数が少なく、「侵」はやや多めだが「侵犯/侵略」などでも使われる常用字。

1. penetr

* 提案漢字: 穿透
* 選定理由: 「穿透」は「突き抜ける」「貫通する」「浸透する」に近い。
* 学習コスト: 「穿」「透」はいずれも比較的頻出。「渗透」という表現もあるが、こちらは「渗」がやや複雑。

1. infekt

* 提案漢字: 传染
* 選定理由: 中国語で「感染する・伝染する」の代表的表現。「传」は「伝える」、「染」は「うつる」。
* 学習コスト: 「传」は6画で比較的覚えやすく、「染」も常用字。医療用語等でも頻出。

1. gajn

* 提案漢字: 取得
* 選定理由: 「勝ち取る」「かち得る」を表す表現として「取得」は「獲得する」ニュアンスも含む。
* 学習コスト: 「取」「得」はどちらも頻度が高く、21)「akir」との兼用も可能。

1. venk

* 提案漢字: 战胜
* 選定理由: 「戦勝する」「打ち勝つ」の意味。エスペラントの「venki（勝つ/征服する）」に対応しやすい。
* 学習コスト: 「战」「胜」はセットで使われる頻出表現。「戦」は日本語でも馴染みがある。

1. konker

* 提案漢字: 攻克
* 選定理由: 「攻克」は「攻め落とす」「克服する」「征服する」を意味し、「konker（征服する）」に近い。
* 学習コスト: 「攻」は12)で既出。「克」は新規だが画数は少なめ（7画）で常用。

1. aĉet

* 提案漢字: 买
* 選定理由: 中国語で「買う」を表す基本字。
* 学習コスト: 画数わずか3画の極めて簡易な常用字。

1. ricev

* 提案漢字: 收
* 選定理由: 「受け取る」「収める」「回収する」などの意味を含む一文字。口語でも「收(收到)」で「受け取る」。
* 学習コスト: 4画と少なく、頻出。「受付(受付ける)」のようなイメージで覚えやすい。

1. akir

* 提案漢字: 取得
* 選定理由: 「akir（獲得する）」は「gajn（勝ち取る）」とかなり近いため、同じ「取得」で流用可能。
* 学習コスト: 16)と同一割当なので新規負担なし。

1. kapt

* 提案漢字: 抓
* 選定理由: 「抓」は「つかむ」「捕まえる」の意。やや口語寄りだが「捕まえる」「捉える」の感覚に近い。
* 学習コスト: 単文字で分かりやすい。のちに23)「arest」にも再利用可。

1. arest

* 提案漢字: 抓
* 選定理由: 警察などが「犯人を抓(つか)まえる」＝「逮捕する」の口語表現。書面語では「逮捕」もあり得るが、学習字種を減らすため再利用。
* 学習コスト: 22) と同じ文字を当てて区別は上付き数字等で可能。

1. ten

* 提案漢字: 持
* 選定理由: 「持」は「持つ」「支える」「維持する」の意味があり、「teni（支える・保持する）」に対応。
* 学習コスト: 9画で比較的標準的。多くの複合語（支持/保持/持有など）にも登場し汎用性が高い。

1. pren

* 提案漢字: 取
* 選定理由: 「取る」を表す基本字。「pren（手に取る）」に最適。
* 学習コスト: 16)「取得」や他の語とも関連しやすい。「取」はすでに登場済みなので新規負担なし。

konfisk / 没收 / 中国語で「没収」を表す標準的な表現 / 「没(モ)」と「収(収)」はいずれも使用頻度が高く、他の単語にも転用可能

1. uzurp / 夺 / 「奪う」「強引に取り上げる」の意味で比較的画数が少ない / 本来「篡(16画)」が正確だが画数が多いため、「夺」で代用し学習負担を軽減
2. akapar / 囤积 / 中国語で「買い占め・抱え込み」を表す常用表現 / 「囤」「积」ともに他の語でも使われる可能性があり、画数自体も多すぎない
3. korupt / 腐败 / 「腐敗」「汚職」を表す非常に一般的な単語 / 「腐」「败」はともに認知度が高く、かつ日本語話者にもある程度想起しやすい
4. kon / 知 / 「知る・知っている」を表す最も基本的な漢字のひとつ / 「sci」など他の「知る」系語根と同じ「知」を割り当て、重複利用で学習コストを低減
5. sci / 知 / 上記「kon」と同様 / 「事実を知る」「技能として知る」など本来のニュアンス差は後で上付き文字などで区別
6. kompren / 理解 / 「理解」の漢字表現として日中共によく使われる / 「理」「解」は他の熟語（例：理由、解釈等）にも転用可能
7. rimark / 发觉 / 「気づく」「発見する」の意味が強い表現 / 「发」は後述の「発明(发明)」「発見(发现)」とも共有しやすい
8. konsci / 知觉 / 「意識」「自覚」「感覚」の意味合いをまとめて表せる / すでに使用している「知」と、新たに「觉」を組み合わせ、他の語根(発覚の“觉”など)とも相互に関連
9. invent / 发明 / 中国語で「発明」を表す代表的な熟語 / 「发」はすでに「发觉」などで使用しており重複利用が可能
10. trov / 发现 / 「見つける・発見する」に相当する中国語の代表的な表現 / 「发」を再利用でき、「现」も比較的使用頻度が高い
11. serĉ / 寻 / 「探す・探し求める」ニュアンスを、画数の少ない「寻」で簡潔に / 単独字だが古典的にも「探し求める」の意があり、学習コストも抑えられる
12. esplor / 研究 / 「探求・調査・研究」全般で使われる / 「研」「究」は他の学術系語根にも転用でき、日中双方で意味が取りやすい
13. aviz / 告知 / 「通知・知らせる」の意味として比較的分かりやすい / すでに活用している「告」「知」を組み合わせ、学習コストを抑制
14. avert / 警告 / 「警告・注意喚起」を表す最も一般的な熟語 / 「警」はやや画数多めだが、後述の「警报(警報)」などとも共有できる
15. alarm / 警报 / 「警報」を意味する中国語の代表語 / 「警」を再利用し、新たに「报」を導入。今後「海报(ポスター)」「报纸(新聞)」などにも応用可能
16. manifest / 宣言 / 「宣言・声明・Manifesto」等の意味に日中で共通 / 「宣」は後述の「宣布」「宣告」などでも使われる汎用性の高い字
17. deklaraci / 声明 / 「宣言・声明」などを表し、中国語で公的アナウンスによく用いられる / 「声」「明」ともに認知度が高く、他熟語でも再利用可能
18. proklam / 宣告 / 「布告・公に宣言する」ニュアンス / すでに登場した「宣」「告」を再利用し、学習コストを低く抑える
19. anonc / 宣布 / 「公表・発表する」を意味する常用表現 / 「宣」を再利用し、新たに「布」を導入。今後「发布(公布)」などにも転用しやすい
20. deklar / 声明 / 「宣言する・(公式に)表明する」意味で上記(18)と同じ / 同一語根系としてあえて同じ熟語を割り当て、学習負担を軽減
21. afiŝ / 海报 / 「ポスター」を意味する中国語の代表的語 / すでに使用している「报」を再利用し、新たに「海」を導入
22. reklam / 广告 / 「広告」を表す最も一般的な語 / 「广」は画数が少なく、「告」は既出を再利用
23. propagand / 宣传 / 「宣伝・布教・プロパガンダ」を表す / 「宣」は再利用、「传」は「伝える」意味で後述(または他語根)にも転用可
24. komunik / 传达 / 「伝える・コミュニケートする」の意味で常用 / すでに使った「传」を再利用、新たに「达」を導入。今後「到达(到着)」など他派生も可能

inform / 告 /  
　- 選定理由: 「告」は「告知・告げる」の意で、中国語でも「告诉(告知する)」の語幹として用いられ、比較的「inform(知らせる)」に対応しやすい。  
　- 学習コスト: 画数は7画(日本の旧字体「告」と同形)。日本語でも「告げる／広告(廣告)」などでおなじみの漢字のため、比較的覚えやすい。

1. raport / 报 /  
   　- 選定理由: 「报」は「报告(報告)」「报纸(新聞)」などに使われ、中国語で「報告する」意味が強い。エスペラントの「raport(報告する)」に合致。  
   　- 学習コスト: 7画。日本語「報(ホウ)」の簡体字であり、意味連想もしやすい。
2. bulten / 报 /  
   　- 選定理由: 「bulletin(会報、公報)」は中国語で「简报」「通报」などに含まれる「报」を流用して表現。  
   　- 学習コスト: (2)と同じ「报」を再利用。新規導入がなく学習コスト削減。
3. depeŝ / 电报 /  
   　- 選定理由: 「急報」「電文」「派遣報」等の候補があるが、中国語で「dispatch, 電報/急電」のニュアンスに近い「电报」を採用。既出の「报」と、新出の「电」を組み合わせた。  
   　- 学習コスト: 「电」は5画と比較的少画数。既に「报」は使用済みなので、新規は「电」のみ。
4. peĉ / 沥青 /  
   　- 選定理由: 「ピッチ(瀝青)」を表す中国語として一般的な語。「柏油」や「沥青」が用いられるが、ここでは「沥青」を採用。  
   　- 学習コスト: 2文字熟語だが、どちらも他の単語で使い回ししにくい専門用。必要なら「未対応」にしてもよいが、一応標準的対応として示す。
5. punkt / 点 /  
   　- 選定理由: 「点」は「点・ポイント」の意で日中ともに意味連想が容易。「period/dot」の感覚に近い。  
   　- 学習コスト: 9画(日本の「点」と同形)であり、単独1文字で非常に頻度が高い。
6. poent / 分 /  
   　- 選定理由: 「ポイント(得点)」を単純化して「分(点数を表す)」に対応。「得分(得点する)」などにも通じるが、短く「分」を採用。  
   　- 学習コスト: 4画。きわめて基本的な常用字であり、学習が容易。
7. not / 记 /  
   　- 選定理由: 「记」は簡体字で「記」のこと。「メモする、書き留める」の意があり、「note」に近い。  
   　- 学習コスト: 5画。日本語の「記」に相当するので意味も推測しやすい。
8. komentari / 评论 /  
   　- 選定理由: 「コメントする」「解説・評注する」等に近い標準表現が「评论」。  
   　- 学習コスト: 新出の「评(7画)」「论(6画)」の2文字熟語。後述「koment」にも流用。
9. koment / 评论 /  
   　- 選定理由: 上記(9)とほぼ同義で、解説や注釈としての「コメント」を表す際も「评论」が広く使われる。  
   　- 学習コスト: すでに(9)で導入済みのため新規なし。
10. fokus / 焦点 /  
    　- 選定理由: 「焦点」は「focus」を直接表す中国語の常用熟語。  
    　- 学習コスト: 「焦(12画)」が新出だが、「点」は(6)で既出。
11. akcent / 重音 /  
    　- 選定理由: 中国語で「アクセント(強勢)」を指す場合、「重音」が最も直接的。「声调」は声調(音の高低)に近いので別。  
    　- 学習コスト: 新たに「重(9画)」「音(9画)」の2文字が増える。
12. emfaz / 强调 /  
    　- 選定理由: 「emphasize(強調する)」は現代中国語で「强调」が一般的。  
    　- 学習コスト: 新出の「强(12画)」「调(10画)」。やや画数多めだが標準的表現。
13. ŝajn / 似 /  
    　- 選定理由: 「～のように見える」「似ている」を表す際、「似」は最短1文字。「像(10画)」「仿佛」などより画数が少ない。  
    　- 学習コスト: 6画。日本語「似る(似)」と同形なので推測可能。
14. aspekt / 相 /  
    　- 選定理由: 「相」は「様子・外見・現象」など「見た目・外観」を幅広く表す漢字。単独で「aspect」のニュアンスを含む用法も多い。  
    　- 学習コスト: 9画で比較的よく使われる字(「相机」「相貌」など)なので応用も利く。
15. vid / 见 /  
    　- 選定理由: 「見(ミル)」の簡体字。中国語で「見かける・会う・わかる」の意味を広く持ち、エスペラントの「vid(見る)」とも合致。  
      - 学習コスト: 4画と少画数。日本語の「見」の簡体化と認識しやすい。
16. rigard / 看 /  
    　- 選定理由: 「見つめる・見守る」の意味が強い「看」を充て、「vid(見)」とは別キャラで区別(上付き文字対応可)。  
    　- 学習コスト: 9画。中国語で「看电视」「看书」など極めて頻度が高い。
17. aŭdienc / 拜见 /  
    　- 選定理由: 「audience(公式の引見・謁見)」としては「拜见」が丁寧表現。皇帝への正式な「觐见」などもあるが、やや限定的。  
    　- 学習コスト: 「拜(9画)」は新出、「见」は(16)で既出。
18. referenc / 参考 /  
    　- 選定理由: 「reference(参照・参考)」は現代中国語で「参考」が標準的。「参照」もあるが、こちらはやや「照」の画数が多い。  
    　- 学習コスト: 新出「参(8画)」「考(6画)」。学術文脈で頻繁に登場する熟語。
19. indeks / 索引 /  
    　- 選定理由: 「index(索引)」の定訳。書籍の巻末にある索引は「索引」で表すのが一般的。  
    　- 学習コスト: 新出の「索(10画)」「引(4画)」。文書関連で多用される。
20. sugesti / 暗示 /  
    　- 選定理由: エスペラント語根「sugesti」は、日本語欄にも「暗示」とあるとおり「ヒントを与える・それとなく示す」ニュアンスのときに使われる。中国語でも「暗示」。  
    　- 学習コスト: 新出「暗(13画)」、既出「示(5画)」(下記22で再利用)。
21. revelaci / 启示 /  
    　- 選定理由: 「啓示(宗教的な啓示含む)」を表す標準用語。「显示」と区別するためにも、ここでは「启示」を選択。  
    　- 学習コスト: 新出「启(7画)」、再利用の「示」。宗教文脈・気づきなどを表すときにも用いられる。
22. montr / 显示 /  
    　- 選定理由: 「見せる・示す」に近い現代中国語が「显示」。パソコン用語等でも「顯示器(ディスプレイ)」など頻出。  
    　- 学習コスト: 新出「显(9画)」、再利用の「示」。
23. indik / 指示 /  
    　- 選定理由: 「indicate(指し示す)」に対応する標準的な表現。「显示」でも近い意味があるが、区別したい場合はこちらを用いる。  
    　- 学習コスト: 新出「指(9画)」、既出の「示」を再利用。
24. alud / 暗指 /  
    　- 選定理由: 「allude(ほのめかす)」に対応し、中国語で「暗指」(暗に指し示す)は自然な表現。  
    　- 学習コスト: 「暗」は(21)で既出、「指」は(24)で既出。追加学習なし。

cit

* + 提案漢字: 举
  + 選定理由: 中国語の「举」(日本の「挙」に相当)は「举例」(例を挙げる)等で「(例を)引き合いに出す／引用する」という用法を含むため、「引用・列挙」のニュアンスを連想しやすい。
  + 学習コスト: 1文字のみで「引用」「言及」の両方を兼ねやすいため、他語根との重複利用が期待でき、文字種を削減できる。

1. menci
   * 提案漢字: 举
   * 選定理由: 「menci(言及する)」も「何かを挙げる」ニュアンスで「举」にまとめることで、学習すべき漢字の種類を抑えられる。
   * 学習コスト: 上と同一文字の再利用により、追加学習不要。
2. pasi
   * 提案漢字: 热
   * 選定理由: 「pasi」は「情熱」「強い愛情」等を含む“熱い感情”なので、日中ともに「熱＝強い気持ち」をイメージしやすい「热」を採用。
   * 学習コスト: 「热」は画数(10画)はやや多めだが、日本語の「熱」とほぼ対応し認知しやすい。後述の「fervor」「entuziasm」「verv」など類似語根もこれ1文字でカバー可能。
3. fervor
   * 提案漢字: 热
   * 選定理由: 「熱心さ」「熱情」など「fervor(熱意・熱気)」も上記「热」でまとめられる。
   * 学習コスト: 上と同字再利用により新規負担なし。
4. entuziasm
   * 提案漢字: 热
   * 選定理由: 「entuziasm(熱狂・熱意)」も「熱」のイメージと直結。「热情」や「热心」という熟語もあるため、中国語圏・日本語圏とも把握しやすい。
   * 学習コスト: 同上。
5. sci/vol## (好奇心のある)
   * 提案漢字(熟語): 好奇
   * 選定理由: 中国語でも「好奇」は「好奇心がある」「不思議に思う」という意味で使われ、日本語の「好奇心」とも類似。1文字化は難しいため2文字熟語にした。
   * 学習コスト: 既存の「好」「奇」はどちらも比較的初歩的な漢字。2文字とはいえ「好奇」というまとまりで覚えれば日中ともに意味を推測しやすい。
6. interes (動詞: 興味を持たせる)
   * 提案漢字: 兴
   * 選定理由: 中国語「兴趣(興味)」「兴致(興致)」などで用いられる「兴」は「興味をひく／楽しませる」というイメージ。少画数(6画)で比較的覚えやすい。
   * 学習コスト: 後述の「interes##(名詞:興味)」と同一文字に統一し、学習負担を減らす。
7. interes## (名詞: 興味)
   * 提案漢字: 兴
   * 選定理由: 上記「interes」と同じ概念領域なので、同じ「兴」で統一。
   * 学習コスト: 同字再利用。
8. ambici
   * 提案漢字: 志
   * 選定理由: 「ambici(野心／大志)」は「志」のニュアンスが最適。「志向」「志願」など日中とも「志」は“意志・大きな目標”を表す。
   * 学習コスト: 7画の比較的シンプルな漢字。後述の「aspir(熱望する)」と統合可。
9. dezir
   * 提案漢字: 望
   * 選定理由: 「～を望む」「期待する」という意味が「望」に集約される。日中で「希望」「渴望」など「～望」で願望・希望を表す例が多い。
   * 学習コスト: 「希」「望」は日本語圏でもなじみ深いが、今回は1文字「望」に絞ることで種類削減。
10. esper
    * 提案漢字: 望
    * 選定理由: 「esper(希望する)」も上記「dezir」と同じ“希望・望む”系統なので「望」で統一。
    * 学習コスト: 同字再利用で新規負担なし。
11. avid
    * 提案漢字: 渴
    * 選定理由: 中国語で「渴望(渇望)」「口渴(喉が渇く)」など、「渴」が“強く求める”感覚を含意。
    * 学習コスト: 同じ漢字で「soif(のどの渇き)」もカバーできるため種類削減可能。
12. aspir
    * 提案漢字: 志
    * 選定理由: 「aspir(熱望する/目指す)」は「ambici(野心)」同様、「志」に集約可能。
    * 学習コスト: すでに登場している「志」で追加負担なし。
13. apetit
    * 提案漢字: 食
    * 選定理由: 「食欲」を最も端的に表し、かつ日中共通で認識されやすいのは「食」。一文字で“食事”“食べる”を連想可能。
    * 学習コスト: 画数は9画だが、日本語の常用漢字、中国語でも初級段階で学ぶ字。
14. soif
    * 提案漢字: 渴
    * 選定理由: 「のどが渇く」「渇き」に直結。上記「avid(渇望)」と同じ漢字で、“喉の渇き”と“渇望”をスーパースクリプト等で区別。
    * 学習コスト: 既出再利用で追加負担なし。
15. sopir
    * 提案漢字: 想
    * 選定理由: 中国語「想念」「想你(恋しい)」など、“恋しく思う／切望する”という含みがある。「思」より「想」の方が“恋しがる・切に思う”ニュアンスが強い。
    * 学習コスト: 13画とやや多いが、日本語でも「想う」でイメージしやすく、学習価値は高い。
16. verv
    * 提案漢字: 热
    * 選定理由: 「芸術・精神的な情熱」を指す「verv(情熱的な活気)」も、「熱」の再利用で十分対応可能。
    * 学習コスト: 同字再利用で追加負担なし。
17. vigl
    * 提案漢字: 活
    * 選定理由: 「vigl(活発な)」は“活き活きしている”に対応しやすい。「活」は日本語でも「活気」「活発」で馴染み深い。
    * 学習コスト: 9画だが、非常に頻出の漢字のため学習コストは比較的低い。
18. aktiv
    * 提案漢字: 动
    * 選定理由: 中国語「活动(活動)」「动作(動作)」など、「动」は“動く／活動する”を示す。「活(vigl)」との差別化として割り当て。
    * 学習コスト: 6画で比較的覚えやすい。日中両方で「動作」「動力」等の派生語が多数存在。
19. nervoz
    * 提案漢字: 紧
    * 選定理由: 「nervoz(神経質な/緊張した)」は、中国語で「紧张」など“緊迫・焦り”を表す「紧」が分かりやすい。
    * 学習コスト: 10画だが、よく使う語「紧张(緊張)」「要紧(重要/緊要)」などがあるため覚えやすい。
20. nerv
    * 提案漢字: 神
    * 選定理由: 「神経」=「神经」。1文字だけだと「神(神様/精神)」の意味が強いが、ここでは「nerv=神経」を同字でカバーしておき、上付き等で区別。
    * 学習コスト: 下記「spirit」「anim」にも流用可能。1文字化により文字種を抑制。
21. energi
    * 提案漢字: 能
    * 選定理由: 中国語「能源(エネルギー源)」「能量(エネルギー量)」など「能」で“能力/エネルギー”を示す。
    * 学習コスト: 10画だが、日本語圏でも「才能」「可能」などで馴染みがあり覚えやすい。
22. anim
    * 提案漢字: 神
    * 選定理由: 本来「魂」「灵魂」のイメージもあるが、単字「灵」を新規導入するより既出の「神」を再利用して種類を減らす。
    * 学習コスト: 既出の「神」で追加負担なし(上付き等で “魂” の意味を区別予定)。
23. spirit
    * 提案漢字: 神
    * 選定理由: 「spirit(精神)」も同様に「精神=神经/神(の部分)」で連想できるため、「神」を流用。
    * 学習コスト: 同字再利用で新規負担なし。
24. mens
    * 提案漢字: 心
    * 選定理由: 「mens(心・精神)」は最も直接的に「心」と結びつきやすい。
    * 学習コスト: 4画で非常に基本的な漢字。日本語・中国語とも初級段階で習得しやすい。

spion

* + 提案: 间谍
  + 理由: 中国語で「スパイ」を意味する標準的な表現が「间谍」。一文字「谍」だけでも「スパイ」を指し得るが、日本人には馴染みが薄いため、より分かりやすい二文字熟語を採用。
  + 学習コスト: 「间(門＋日)」「谍(讠＋叠)」で偏旁が複数登場するが、「间」は他語(时间、空间など)にも転用しやすく汎用性が高い。

1. sfinks
   * 提案: 狮身人面像
   * 理由: 中国語で「スフィンクス」を表す一般的な呼称。意味が直感的に伝わりやすい(「ライオンの身体 + 人の顔の像」)。
   * 学習コスト: 6文字と長めだが、中国語圏で「スフィンクス」を指す標準的名称なので誤解が少ない。複数の常用漢字(狮/身/人/面/像など)から成り立つので、他への転用も期待できる。
2. ĉampan
   * 提案: 香槟
   * 理由: 「シャンパン」を意味する標準的な簡体字表記。
   * 学習コスト: 「香」は頻出で使い回しやすいが、「槟」はやや画数多め。ただし「香槟」としての組み合わせ自体は非常に一般的。
3. skandal
   * 提案: 丑闻
   * 理由: 中国語で「スキャンダル」を意味する一般的な二字熟語。
   * 学習コスト: 「丑」「闻」はどちらも比較的よく目にする字。特に「闻(門＋耳)」は“聞く”“ニュース”など多用途。
4. gust
   * 提案: 味
   * 理由: 「味」は「味覚」「味わい」という基本的意を持ち、日中双方で直感的に「味」と関連付けられる。
   * 学習コスト: 一文字で画数も少なく、学習負担が小さい。
5. spic
   * 提案: 香料
   * 理由: 中国語で「スパイス(香辛料)」を意味する代表的な語。「辛」一文字だと辛味に特化しすぎるため、広く「香料」が無難。
   * 学習コスト: どちらも比較的常用字。「香」は既出(例: 香槟など)で使い回し可能。
6. parfum
   * 提案: 香水
   * 理由: 中国語で「香水」といえば「perfume(香水)」の定番。
   * 学習コスト: 「香」は既出、「水」は最も基本的な漢字の一つ。
7. arom
   * 提案: 香气
   * 理由: 「aroma=芳香、良い香り」というニュアンスに最適。中国語で「香气」は「よい匂い」を広く指す。
   * 学習コスト: 「香」は再利用、「气」(簡体の「氣」)も学習頻度が高い。
8. odor
   * 提案: 气味 → 正: 气味 ではなく 气味 (簡体字)
   * 理由: 「odor」は「匂い・におい全般」。中国語で「气味」は良い香りにも悪臭にも中立的に使える。
   * 学習コスト: 「气」は既出、「味」も既出。「气味」の組み合わせは理解しやすい。
9. flar
   * 提案: 嗅
   * 理由: 「(意図的に)嗅ぐ」「においをかぐ」を表す最も直接的な一文字。中国語で「嗅ぐ」動作を指す代表的表記。
   * 学習コスト: 「口＋臭」の組み合わせで画数はやや多めだが、正確な意味を伝えるには有用。
10. mosk
    * 提案: 麝香
    * 理由: 「ジャコウ(麝香)」を意味する定番表記。
    * 学習コスト: 「麝」はやや珍しいが、他の表現が無いためやむを得ない。「香」は再利用。
11. incens
    * 提案: 香
    * 理由: 「お香(香)」を焚く、というニュアンスを表す場合、中国語で単に「香」と言えば仏前や道教などで焚く「お香」も指せる。
    * 学習コスト: すでに「香」は何度も出てきているので使い回し可能。
12. aer
    * 提案: 空气
    * 理由: 中国語で「空気」を表す標準的な二文字。「天空」の「空」と「氣」の簡体「气」で構成。
    * 学習コスト: 「空」は日常語でも頻出、「气」も既出。
13. atmosfer
    * 提案: 大气
    * 理由: 物理的な「大気」を中国語で最も端的に指す表現が「大气」。
    * 学習コスト: 「大」は最頻出字の一つ、「气」も再利用。
14. vapor
    * 提案: 蒸汽
    * 理由: 「蒸気」を中国語で表す代表的な二文字熟語。
    * 学習コスト: 「汽」は「气」と似た形だが別字。ただし中国語では「蒸汽」は広く使われる既存単語。
15. gas
    * 提案: 气体 → 正: 气体 (簡体字)
    * 理由: 中国語で一般的に「ガス状の物質」を指す場合は「气体」。
    * 学習コスト: 「气」は既出、「体」は人間の「身体」などでも使われる非常に基本的な字。
16. stertor
    * 提案: 喘
    * 理由: 「あえぎ」「呼吸が荒い状態」を指すのに近い単字が「喘」(喘ぐ,喘息の「喘」)。
    * 学習コスト: 「口＋欠」の構成。「哮喘」などの熟語にも登場し、関連語根で再利用可。
17. spir
    * 提案: 呼吸
    * 理由: 「呼吸する」の中国語は「呼吸」が最も直接的・一般的。
    * 学習コスト: 「呼」「吸」はどちらも常用字で、様々な場面(呼叫、吸收など)へ再展開可能。
18. astm
    * 提案: 哮喘
    * 理由: 中国語の「喘息(ぜんそく)」に相当する標準的表現。「哮」は激しい呼吸音、「喘」は荒い息。
    * 学習コスト: 「喘」は既出(17)。「哮」は「口＋孝」の組合せだが、喘息に必須の語彙。
19. patent
    * 提案: 专利
    * 理由: 中国語で「特許」は「专利」が最も一般的(法律用語としても確立)。
    * 学習コスト: 「专(專の簡体)」「利」はいずれも常用字。画数も比較的少なく覚えやすい。
20. inĝenier
    * 提案: 工程师
    * 理由: 中国語の「エンジニア(技師)」に相当する定番表記が「工程师」。
    * 学習コスト: 「工」「程」「师」はいずれも頻出要素で、他の単語(工程、师傅など)への転用範囲も広い。
21. art
    * 提案: 艺术
    * 理由: 中国語で「アート(芸術)」全般を最も代表的に表す単語。
    * 学習コスト: 「艺(藝の簡体)」「术(術の簡体)」はいずれも常用。合わせて「藝術」の簡体版として認知度が高い。
22. teknik
    * 提案: 技术
    * 理由: 「技術」「テクニック」を指す代表的な簡体字表現。「技术」は幅広い文脈で使われる。
    * 学習コスト: 「技」「术」どちらも常用字。「术」は上記の「艺术」と同じ簡体字成分。
23. teĥnik
    * 提案: 技术
    * 理由: 上記「teknik」と同義。エスペラントでも同根をほぼ同じ意味で使うため、同じ対応を採用可。
    * 学習コスト: (23)と同一なので追加学習不要。
24. kvalit
    * 提案: 质量
    * 理由: 中国語で「品質・クオリティ」を最も一般的に指す語。「品质」もあるが、物理量「質量(マス)」との兼用含め、広く「质量」が使われる。
    * 学習コスト: 「质」「量」はいずれも頻出要素。ほかの複合語(质量管理、数量、重量など)で再利用可能。

karakteriz / 特色 / 「characterize」のニュアンスとして「特徴づける」→中国語では「赋予…特色」などと表現 / 「特」「色」いずれも比較的基本的かつ日本語からの連想もしやすい

1. atribut / 属性 / 「属性」の標準的訳語 / 「属」「性」の2文字はいずれも頻出で、のちに「性」を再利用(「ec」など)できる
2. karakter / 性格 / 「人の性格・人格」の意味にもっとも対応 / 「性」は上記と同じ、「格」は比較的よく使われる
3. ec / 性 / エスペラントの「-ec-」は「性質・抽象的属性」を作る接尾辞→中国語の「～性」に相当 / 既出の「性」を再利用
4. funkci / 功能 / 「機能」「機能する」の意 / 「功」「能」はどちらも頻度が高く、「能」は後述のpovなどにも再利用
5. volupt / 欲 / 「官能的・官能美」「情欲」「性欲」などのイメージ→シンプルに「欲」 / 画数は多め(11画)だが、概念的には分かりやすい常用字
6. pov / 能 / 「できる・可能である」を表す最も基本的な字 / 「能力」の「能」と同一で再利用性が高い
7. talent / 才能 / 「才能」「天賦の才」 / 「才」と「能」の組合せで意味が明確
8. kapabl / 能力 / 「有能」「～する能力がある」 / 「能」「力」はどちらも基本字。既出の「能」に加え、新出の「力」は非常に画数が少ない
9. kompetent / 能干 / 「適任の・有能な」→中国語慣用の「能干(有能だ)」 / 「能」は再利用、「干」(行う・有能・干渉の干)もよく使われる
10. merit / 值 / 「(～に)値する、相当する」「功績」などのニュアンス→簡潔に「値(值得)」の核心部分 / 単独でも「～に値する」と読める
11. ind / 値 / エスペラントの接尾辞「-ind-」は「～に値する」「～する価値がある」→同じく「値」 / 既出字をそのまま利用し学習コスト低減
12. kost / 价 / 「(に)値する、コストがかかる」「費用」→中国語の「价格(価格)」などで使われる「价」を単独で / 日本語「価」と簡体字「价」は対応関係が分かりやすい
13. valor / 价值 / 「価値」「値打ち」 / 既出の「价」と「値」を組み合わせて「価値」を表現
14. ŝat / 重视 / 「(の)価値を認める、重んじる、評価する」→中国語の「重视」(重んじる)がもっとも近い / 「重」と「视」はいずれも常用
15. taks / 评价 / 「(を)評価する、見積もる」→「评价」が標準的 / 「评」は新出だが「价」は既出なので、二文字熟語で意味を明確化
16. dign / 尊严 / 「尊厳」「威厳」 / 「尊」(うやまう)＋「严」(きびしい)で「尊厳」の定番表現
17. estim / 尊重 / 「(を)尊敬する」→「尊重」も「敬う」意味が強い / 既出の「尊」と「重」で再度構成
18. respekt / 尊敬 / 「(を)尊敬する」→「尊敬」 / 「尊」は既出、「敬」はやや画数多めだが一般的な尊敬表現
19. fier / 自豪 / 「誇り高い、誇りを持つ」→ポジティブな「自豪」 / 「自」は基本字、「豪」はやや画数あるが「誇り」「豪胆」といった連想がしやすい
20. hont / 耻 / 「(を)恥じる、羞恥」→簡体字の「耻」 / 一文字かつ「羞耻」の一部としてもよく使われる
21. kar / 贵 / 「親愛な、大切な、貴重な、(値段が)高い」→中国語「贵」(貴重・高価)が最も近い / 日本語の「貴い」に相当
22. ĉarm / 迷人 / 「魅力的な、チャーミング」→「魅力」もあるが、「迷人」(人を魅了する)の方が画数を抑えやすく日常的 / 「迷」(9画)＋「人」(2画)
23. bel / 美 / 「美しい」→ごく基本的な「美」一文字で十分にカバー可能
24. graci / 优雅 / 「優美な、上品な」→「优雅」(上品・洗練された)が代表的 / 「优」(6画)と「雅」(12画)はいずれも常用

elegant / 雅 /  
　- 選定理由: 「雅」は中国語でも「優雅」「文雅」を表し、日本語でも「雅(みやび)」のイメージがあり、双方にとって「上品・優美」の連想がしやすい。  
　- 学習コスト: 単一字で画数(12画)はそこそこだが、同義・近義表現の中でも比較的ポピュラー。

1. majstr / 师 /  
   　- 選定理由: 簡体字の「师」は「師(先生)」「大师(巨匠・達人)」など「マスター／師匠／専門家」のニュアンスを持ち、日本語・中国語ともに「師」のイメージを共有しやすい。  
   　- 学習コスト: 画数(6画)も比較的少なく、再利用もしやすい。
2. geni / 才 /  
   　- 選定理由: 「才」は「才能」「天才」を連想させ、中国語・日本語の両方で「才覚・天分」を示すシンプルな字。  
   　- 学習コスト: 画数(3画)が極めて少なく、ほかの熟語(口才など)とも組み合わせ可能。
3. elokvent / 口才 /  
   　- 選定理由: 中国語では「口才」は「弁が立つ」「雄弁」「流暢」という意味合いを持つ。日本語でも直感的に「口+才」で「話す才能」と想起できる。  
   　- 学習コスト: 「才」は既出(3)、「口」は(3画)と少ない。合計字数も少なく、他語根とも組み合わせしやすい。
4. nobl / 贵 /  
   　- 選定理由: 簡体字の「贵」は「高貴・尊い」を表し、日本語の「貴」と同源。中国語では「贵族」「宝贵」などに広く使われ、「高潔さ」「尊い」ニュアンスが出しやすい。  
   　- 学習コスト: 画数(9画)は中程度。後に「贵族」などと組み合わせる際にも再利用可能。
5. solen / 庄严 /  
   　- 選定理由: 「庄严」は中国語で「厳粛・荘厳」の意。日本語の「荘厳」に相当し、儀式的・厳かな雰囲気を表現する際に適している。  
   　- 学習コスト: 「庄」(6画)と「严」(7画)で計13画。後述の「尊严」とも「严」を共有。
6. majest / 尊严 /  
   　- 選定理由: 中国語「尊严」は「威厳・尊厳」を意味し、日本語でも「尊厳」「威厳」と近く、雄大・威風堂々とした印象を与えるのに適切。  
   　- 学習コスト: 「尊」(8画)は新出だが、「严」は(6)で既出。使い回しにより学習負担を抑えられる。
7. grandioz / 壮大 /  
   　- 選定理由: 中国語で「壮大」は「雄大」「スケールが大きい」ニュアンス。日本語でも「壮大」は馴染みがあり、意味をつかみやすい。  
   　- 学習コスト: 「壮」(7画)と「大」(3画)で10画。シンプルで覚えやすい。
8. pomp / 华丽 /  
   　- 選定理由: 「华丽」は中国語で「豪華」「きらびやか」「華やか」を意味する常用語。日本語でも「華麗」として使われ、壮麗・派手さを連想しやすい。  
   　- 学習コスト: 「华」(6画)と「丽」(7画)で13画。「华」は「華」の簡体字であり、汎用性も高い。
9. luks / 奢华 /  
   　- 選定理由: 「奢华」は中国語で「ぜいたく」「豪華」の意味。日本語の「奢華」と同根で、「豪華」「贅沢」を的確に表す。  
   　- 学習コスト: 「奢」(11画)はやや多めだが、「华」(既出)との組み合わせで「luxury」を簡潔に表現できる。
10. nobel / 贵族 /  
    　- 選定理由: 「贵族」は中国語で「貴族」を直訳した常用語。日本語でも「貴族」はなじみが深い。  
    　- 学習コスト: 「贵」(5)で既出、+「族」(11画)。「族」は今後も「種族」「民族」などで再利用可能。
11. aristokrat / 贵族 /  
    　- 選定理由: 意味が「貴族」「上流階級」で、(11)と同じ概念。「aristokrat」と「nobel(貴族)」は近似なので同じ「贵族」を提案。  
    　- 学習コスト: すでに(11)で用いた熟語の再利用なので、新たな負担は少ない。
12. profit / 利 /  
    　- 選定理由: 「利」は中国語で「利益」「有利」「盈利」など、「利益」「刃物が鋭い」などの意味も含むが、端的に「得(する)」「利益」を象徴しやすい。  
    　- 学習コスト: 7画で比較的シンプル。以後「权利」(14)などにも再利用。
13. rajt / 权利 /  
    　- 選定理由: 「权利」は中国語で「権利」を表す定型的な組み合わせ。日本語でも「権利(けんり)」と対応が明確。  
    　- 学習コスト: 「权」(6画)初出だが、「利」は(13)で既出。2字熟語で自然な意味を示せる。
14. privilegi / 特权 /  
    　- 選定理由: 「特权」は中国語で「特権」「特別な権利」の意味の常用語。日本語の「特権」と同じ字形(簡体だと“权”)。  
    　- 学習コスト: 「特」(10画)は初出だが頻度は高い。「权」は(14)で既出。
15. vol / 愿 /  
    　- 選定理由: 「愿」は中国語「愿望」「愿意」で「(～したい)と願う」「意志がある」のニュアンスを持つ。日本語でも旧字体「願」と近い。  
      - 学習コスト: 14画とやや多いが、一字で「意志・願い」両面を表せる。
16. volont / 自愿 /  
    　- 選定理由: 「自愿」は「自ら進んで～する」「自発的に」という意味の中国語。日本語「自願(じがん)」としても通じる概念。  
    　- 学習コスト: 「自」(6画)は初出だが基本字。「愿」は(16)で既出。
17. plaĉ / 喜欢 /  
    　- 選定理由: 「喜欢」は中国語で「好き・好む」の最も一般的な表現。日本語でも「喜歓→好き」というニュアンスを想像しやすい。  
    　- 学習コスト: 「喜」(12画)と「欢」(6画)。後の「更喜欢」(19)にも再利用。
18. prefer / 更喜欢 /  
    　- 選定理由: 中国語では「更喜欢」で「より好き」「より好む」に相当し、「prefer」のニュアンスを表せる。  
    　- 学習コスト: 「更」(7画)は新出だが、後半の「喜欢」は(18)で既出。学習負担を軽減できる。
19. feliĉ / 幸福 /  
    　- 選定理由: 「幸福」は日中ともに「しあわせ」「幸せ」を示す定番の語。  
    　- 学習コスト: 「幸」(8画)と「福」(9画)で合計17画。意味が非常に明確。
20. ĝoj / 快乐 /  
    　- 選定理由: 「快乐」は中国語の代表的な「喜び・うれしい」表現。日本語でも「快楽」の字面から「喜び」を連想しやすい。  
    　- 学習コスト: 「快」(7画)と「乐」(5画)で12画。「乐」は再登場の可能性大(「音楽」など)。
21. plezur / 乐趣 /  
    　- 選定理由: 「乐趣」は「楽しみ」「喜び」「面白み」というニュアンス。日本語でも「楽趣(らくしゅ)」と読めば「楽しみ」と推測可能。  
    　- 学習コスト: 「乐」は(21)で既出、「趣」(15画)は初出だが「趣味」「興趣」など汎用性あり。
22. gaj / 开心 /  
    　- 選定理由: 「开心」は中国語で「陽気」「楽しい」「嬉しい」の意味。カジュアルな「うれしさ」「楽しい気分」に対応。  
    　- 学習コスト: 「开」(4画)と「心」(4画)で8画と非常にシンプル。感情表現でよく使われる。
23. agrabl / 宜人 /  
    　- 選定理由: 「宜人」は中国語で「心地よい」「(気候や雰囲気が)快適な」「感じの良い」を表す語。  
    　- 学習コスト: 「宜」(8画)＋「人」(2画)=10画と比較的少なく、「快い」「心地いい」イメージに近い。
24. favor / 好意 /  
    　- 選定理由: 「好意」は「好感」「好意的な感情」「優しさ」を表す。中国語でも「好意(善意)」として通じ、日本語と同じ熟語。  
    　- 学習コスト: 「好」(6画)＋「意」(13画)=19画。いずれも常用字であり汎用性も高い。

avantaĝ / 利 / 「利」は利益・有利・便益を表す常用漢字で、日本語でも「利点」「有利」「利益」などの語から容易に連想可能 / 一文字かつ画数(7画)も比較的少なく、中国語・日本語ともに「有利・利益」のイメージが強いので学習コストが低め

1. util / 有用 / 直訳すると「有(もつ)＋用(使う/用途)」で「有用＝役に立つ、使い道がある」という意味が中国語でも日本語でも通じやすい / 「有」は後述の「hav」にも使い回し、「用」も画数(5画)が少なめで汎用性が高い
2. oportun / 便利 / 「便利」は中国語でも「便利(biànlì)＝都合がよい、使いやすい」の意味で、日中共通 / 「利」は(1)で登場済み。よく使われる組み合わせなので学習コストが比較的低い
3. special / 特 / 中国語では形容詞化には「特别」を使うことが多いが、核心部分の「特」だけでも「特別」「特異」「特有」など「特＝スペシャル」の概念を表しやすい / 一文字で済み、日中双方で「特別」のイメージがつかみやすい
4. ekstr / 余 / 「余」は余分・余剰・余裕など「余ったもの、追加・余計なもの」の意味。中国語でも「多余(不要な余分)」「剩余(残り)」などに含まれ、「extra」のニュアンスに合致 / 画数(7画)もそこまで多くなく、日本語の「余」も同じ字形
5. sol / 独 / 「独」は「独り」「単独」「独立」など「唯一・ひとり」の感覚を表す常用字 / 日本語の「独(ひとり)」とも通じ、画数(9画)は中程度だが使用頻度が高く意味も直感しやすい
6. unik / 独特 / 中国語で「独特(dútè)＝唯一無二、他とは違う特異な」という意味が定着しており、「unique」の訳語として自然 / (6)の「独」と(4)の「特」の組み合わせを再利用するため、学習コストの追加が少ない
7. apart / 分 / 「分」は「分ける・区別する・離れる」の意味を持ち、中国語でも「分别(区別する)」「分开(分けて離す)」などに使われる / 画数(4画)が少なく「別々・区別」のイメージを表せるため採用
8. izol / 孤立 / 「孤立(gūlì)＝周囲から切り離す・隔絶させる」で、「isol(孤立させる)」の意味に近い / 「孤」(8画)＋「立」(5画)で合計13画だが、いずれも日中で常用のため比較的理解しやすい
9. fremd / 外 / 「外」は「外側・外国・異なる場所」を表し、「外国人」を「外人」とするなど「foreign」を想起しやすい / 後述の「ekster(外部)」とも共用し、学習コスト削減
10. divers / 多 / 「多」は「多い・様々な」など多量・多種を表す基本漢字 / 画数(6画)も少なめで日中ともに認知度が高い
11. diferenc / 异 / 「异」は「異なる、変わった、違う」の意味(「異」の簡体字)。中国語では「差异(違い)」「异同(相違)」などでよく使われる / 6画と短めで、「difference」「different」を表すのに使い回ししやすい
12. ali / 别 / 中国語では「别的(biéde)＝他の」という言い方をするように、「別」(簡体: 别)が「他、別、違うもの」を示唆 / 画数(7画)で、(4)の「特別」でも使われる可能性があるため認知度は高い
13. ceter / 余 / 「残り」「余り」の意味ゆえ、(5)「ekstr」でも用いた「余」を再利用 / 「余」は「余分」「剩余」「多余」など「残り」のニュアンスに非常に適合
14. ekskluziv / 排他 / 「排他(páitā)＝他を排除する、exclusive」の意味で非常に直接的 / 2文字だが、(16)で出る「排除」との関連があり、学習コストを部分的に軽減
15. escept / 排除 / 「排除(páichú)＝除外・締め出す」で「except, exclude」の意味に最も近い / (15)の「排」を再利用し、新たに「除」(9画)を導入
16. krom / 除了 / 「除了(chúle)＝…を除いて、…のほかに」として「besides, except」の意味 / (16)で登場した「除」を再利用し、新規に「了」(2画)のみ追加
17. ekster / 外 / (10)「fremd」と同じく「外」を再利用 / 「(…の)外部、外の方」という意味が直感的に伝わる
18. intern / 内 / 「内(nèi)＝内部」に相当し、「inside, interior」の概念を示す常用字 / 画数(4画)も少なく、日本語の「内」と同形
19. inkluziv / 包 / 「包(bāo)＝包む、含む」のニュアンスがあり、「包括(baokuò)＝含む、包含(baohán)＝含む」の略イメージで「include」に近い / 5画と短め
20. hav / 有 / 「有(yǒu)＝持つ、所有する」の基本語 / (2)「有用」など他の熟語との親和性も高く、学習コストが低い
21. est / 是 / 中国語で「～である」という意味の最頻出コピュラ / 日本語学習者にも「～は…です」の「です＝是」としてイメージしやすい
22. ekzist / 存 / 「存(cún)＝存在する、残る、貯蔵する」など、「存在(存在)」の「存」を単独で割り当て / 6画と比較的少なめで、「exist」に対応可能
23. posed / 占有 / 「占有(zhànyǒu)＝占めて所有する」の意味で「possess, own」を直接表す / (21)の「有」を再利用し、新たに「占」(5画)を導入
24. aparten / 属 / 「属(属)＝所属する、～に帰する」の意味。中国語でも「隶属(lìshǔ)＝配下に属する」などで使われる / 日本語の「属(ゾク)」とも同形で「帰属」のニュアンスが分かりやすい

neces / 必要 / 「必要」の意味を日中ともに直感的に理解しやすい / 「必(5画)」と「要(9画)」はいずれも常用・高頻度字

1. bezon / 需要 / 「需要」は「必要とする／要る」の意味合いで日中ともに標準的 / 「需(10画)」「要(既出)」はいずれも使用頻度が高い
2. dev / 必 / 「～ねばならない」「必須」の意味を短く表現 / 既に「必要」の中で登場した「必」を単独再利用
3. end / 应 / 接尾辞「～されねばならない」を示すのに、「应(～すべき)」を流用 / 7画で比較的コンパクトかつ汎用性が高い
4. aplik / 应用 / 「応用する」を中国語では「应用」と書くのが一般的 / 「应(既出)」「用(5画)」の組合せで学習コストを抑制
5. uz / 用 / 「使う」の意をもっとも簡潔に表す常用字 / すでに「应用」で登場した「用」を単独再利用
6. dispon / 可用 / 「自由に使える・利用可能」というニュアンスを「可用」で簡潔に表現 / 「可(5画)」は新出だが高頻度字、「用」は既出
7. konsum / 消费 / 「消費する」は中国語で「消费」が標準 / 「消(10画)」「费(9画)」はいずれも常用で、日本語の「消費」に相当
8. barakt / 挣扎 / 肉体的・精神的に「もがく/苦闘する」の意 / 「挣(8画)」「扎(4画)」ともによく用いられる表記
9. pen / 努力 / 「努力する」「頑張る」の意味が直感的 / 「努(7画)」「力(2画)」はいずれも頻出・初学者にも馴染みやすい
10. klopod / 奔走 / 「奔走(する)・奔忙(する)」の意 / 「奔(8画)」「走(7画)」は日中ともに使われる常用字
11. prov / 试 / 「試す」「試みる」は中国語で「试」(簡体字)が最も直接的 / 一文字で済むので学習コストも低い
12. streb / 努力 / 「全力を尽くす」「奮闘する」の意も「努力」で十分カバー可能 / すでに「pen」で登場した熟語を再利用
13. aŭdac / 大胆 / 「ずうずうしい・大胆な」イメージを最も直接的に表す / 「大(3画)」「胆(9画)」はいずれも基本的かつ頻出
14. kuraĝ / 勇敢 / 「勇気ある／度胸がある」標準表現 / 「勇(9画)」「敢(7画)」は「勇敢」「果敢」など派生語にも使われる
15. brav / 勇敢 / 「勇敢な」意味で「kuraĝ」と近いため同一熟語を使い回し / 将来上付き文字などで区別予定
16. diligent / 勤奋 / 中国語では「勤奋」が「勤勉」「まじめに努力する」意味で一般的 / 「勤(13画)」「奋(8画)」はいずれも高頻度
17. pacienc / 耐心 / 「我慢強い」「辛抱強い」は「耐心」で表現 / 「耐(9画)」「心(4画)」も常用で関連表現（忍耐など）に展開可能
18. persist / 坚持 / 「頑張る・持続する」に最も近い日常表現 / 「坚(7画)」「持(9画)」はいずれもよく使われる
19. super / 上 / 「～の上方に」「上側に」はもっとも簡潔に「上」で対応 / 画数(3画)が少なく日中でも基本字
20. supr / 顶 / 「頂上」「上部」「最上点」を表す常用簡体字 / 日本語の「頂」の簡体形で認知度も高い
21. lev / 升 / 「(物を)上げる」「持ち上げる」を簡潔に示す / 「升(4画)」は「上昇」「升旗」(旗を上げる)など汎用性あり
22. grimp / 爬 / 「よじ登る・這い上がる」は日常的には「爬(～)」を使う / 一文字で「登る」「這う」両方のニュアンスを含む
23. furor / 流行 / 「大流行する」「ヒットする」は「流行」で共通 / 「流(10画)」「行(6画)」は非常に高頻度
24. sukces / 成功 / 「成功する」「成果を得る」は「成功」がもっとも直接的 / 「成(6画)」「功(5画)」ともに初級学習者にも馴染みやすい

prosper

* + 提案漢字: 兴
  + 選定理由: 「繁栄・昌盛」の意味を簡潔に表せる常用字であり、日本語では旧字体「興」として馴染みがある。
  + 学習コスト: 画数(6画)が比較的少なく、中国語・日本語いずれでも主要な熟語に多用されるため汎用性が高い。

1. tro
   * 提案漢字: 太
   * 選定理由: 「あまりに～すぎる」「過度」を最も簡便に示す代表的な一文字。「太大(あまりにも大きい)」「太多(あまりに多い)」等の中国語表現に通じる。
   * 学習コスト: 画数(4画)が非常に少なく、かつ日本語・中国語ともに基本的な漢字。
2. eksces
   * 提案漢字: 过
   * 選定理由: 「過剰」「超過」「過度」を表しやすい字。簡体字では「过量」「过多」など「過度」の意味合いを広く表す。
   * 学習コスト: 6画でそこまで多くはなく、「過去」の「過(过)」として日本語話者にもイメージしやすい(簡体字での形はやや省画)。
3. ekstrem
   * 提案漢字: 极
   * 選定理由: 「極度」「極端」という意味に対応しやすい。日本語の「極」と同源。
   * 学習コスト: 7画で比較的シンプル。日本語の「極」との対応で連想はしやすい。
4. tre
   * 提案漢字: 甚
   * 選定理由: 現代中国語で「とても」の意味は「很」「非常」などが多いが、1文字で「非常に～」「はなはだ～」のニュアンスをもつのが「甚」。日本語でも「甚だしい」の形で通じる。
   * 学習コスト: 9画だが、ほかの候補(很:9画/非常:2字)と比べ単独1文字で済む利点がある。古めの表現だが日中双方で認知度はある程度高い。
5. ampleks
   * 提案漢字(熟語): 大小
   * 選定理由: 「大きさ」「範囲」「広さ」等を端的に表し、日常的な熟語としても分かりやすい。「大小」＝「サイズ、規模」。
   * 学習コスト: いずれも3画で非常に基本的な漢字。「大」は後述の「grand」「eg」にも割当予定なので、重複運用が可能。
6. larĝ
   * 提案漢字: 宽
   * 選定理由: 簡体字で「幅が広い」「ゆったりしている」を意味する代表的な字。日本語の「寛」の簡体字。
   * 学習コスト: 10画だが、中国語では「宽度」「宽阔」などで多用され、日本語の「寛(かん)」とも対応するため、比較的連想しやすい。
7. vast
   * 提案漢字: 广
   * 選定理由: 簡体字で「広い」「大きい範囲」を示す基本的な字。日本語での旧字体「廣(広の旧字)」に近い。
   * 学習コスト: 3画と非常に少ないため、学習負担を抑えつつ「広大」などの連想がしやすい。
8. grand
   * 提案漢字: 大
   * 選定理由: 「大きい」「偉大な」の基本字。日本語・中国語ともに最も代表的な漢字の一つ。
   * 学習コスト: 3画で習得が容易。「grand」と「大」はイメージが直結しやすい。
9. eg

* 提案漢字: 大
* 選定理由: エスペラントの接尾辞「-eg-」は「大きい」「強烈な」などの拡大ニュアンスを与える。既出の「大」を使い回すことで学習コストを減らせる。
* 学習コスト: すでに「grand」と同じ割当を想定しているため、追加負担ゼロ。上付き文字等で区別予定。

1. kolos

* 提案漢字: 巨
* 選定理由: 「巨大な像」「コロッサス」の連想。中国語でも「巨(大)」は「非常に大きい」を表す基本字。
* 学習コスト: 5画と少なく、日本語でも「巨人」の「巨」として認知度が高い。

1. gigant

* 提案漢字: 巨
* 選定理由: 「巨人」「巨体」という意味に直結。「kolos」と同じく「巨」で統一することで学習者の負担を下げる。
* 学習コスト: すでに登場済みの「巨」を流用。追加の学習負担なし。

1. tim

* 提案漢字: 恐
* 選定理由: 「恐れる」「怖がる」の単漢字として日中で通用。日本語でも常用漢字として「恐れる」「恐い」。
* 学習コスト: 10画だが、イメージしやすい意味であり、中国語・日本語ともによく使う。

1. terur

* 提案漢字(熟語): 恐怖
* 選定理由: 「恐ろしく思う」「ぞっとする」「恐怖」を表す二字熟語。中国語でも「恐怖片(ホラー映画)」等、日常的に使用される。
* 学習コスト: 新規導入は「怖」(8画)のみ。すでに「恐」は登場済みなので重複利用が可能。

1. minac

* 提案漢字(熟語): 威胁
* 選定理由: 現代中国語で「脅す」「脅威を与える」の標準表現。日本語でも「威(い)」や「脅(胁)」に近い概念として理解しやすい。
* 学習コスト: 2文字だが、中国語では非常に常用の組み合わせ。やや画数はあるが(威9画+胁8画=計17画)、意味は直感的。

1. kompromit

* 提案漢字(熟語): 危及
* 選定理由: 「危険にさらす」「巻き込む」の意で、中国語では「(～に)危及する＝(～を)危険に陥れる、損なう」を表す。
* 学習コスト: 「危」(6画)は後述の「危险」と共通し、さらに「及」(3画)も基本的な漢字で合計9画と比較的少ない。

1. risk

* 提案漢字: 冒
* 選定理由: 中国語では「冒险(冒険)」の語幹として「危険を冒す」「リスクを取る」の意味がある。単独の「冒」でも「おかす」の意味合いで日中双方に通じる。
* 学習コスト: 9画で比較的学びやすい。ほかの語でも「冒頭」「感冒(かんぼう／風邪)」など連想が可能。

1. danĝer

* 提案漢字(熟語): 危险
* 選定理由: 中国語で「危険」を表す最も一般的な熟語。日本語の「危険」と同義だが簡体字で「險→险」に変化している。
* 学習コスト: 「危」はすでに登場(kompromit)、新出の「险」は9画ながら常用なので学習価値大。

1. mizer

* 提案漢字: 惨
* 選定理由: 「悲惨」「惨め」「みじめな状態」に相当する意味を持つ単漢字。中国語では「惨状」「惨死」など「悲惨な状況」を指す際に頻用。
* 学習コスト: 11画だが、日中ともに「惨(惨敗・惨劇など)」の熟語で認知度が高い。

1. tragik

* 提案漢字: 悲
* 選定理由: 「悲しい」「嘆かわしい」の基礎的な意味。日本語でも「悲痛」「悲哀」など多数熟語があり、「悲」は「トラジック」なニュアンスの根幹を表しやすい。
* 学習コスト: 9画で一般的かつ印象的な字。「tragedi」と区別するために単字「悲」を割り当て。

1. tragedi

* 提案漢字(熟語): 悲剧
* 選定理由: 中国語で「悲剧」は「悲劇」の意。エスペラントの「tragedio」にほぼ直結する。
* 学習コスト: 「悲」は上記(tragik)ですでに登場。「剧」(8画)は日本語の「劇(げき)」の簡体字。合計17画。

1. plag

* 提案漢字: 灾
* 選定理由: 簡体字で「災い」「災害」「天災」を表す基本字。日本語の「災(わざわい)」の旧来形に相当し、天罰や災禍のニュアンスにも近い。
* 学習コスト: 7画と少ない。「火」＋「川」の組み合わせに見える形で、視覚的にも覚えやすい。

1. katastrof

* 提案漢字(熟語): 灾难
* 選定理由: 中国語で「灾难」は「大災害」「カタストロフ」に対応する標準的な二字熟語。
* 学習コスト: 「灾」は既出で7画。「难」(9画)は日本語「難」とほぼ同形。合わせて16画。

1. mir

* 提案漢字: 奇
* 選定理由: 「不思議に思う」「驚嘆する」「珍しい・奇妙」のイメージ。中国語でも「惊奇(驚奇)」「奇怪(奇妙)」など“驚き・不思議”の語幹。
* 学習コスト: 8画で、「大きな可」(「大」＋「可」のように見える)と覚えられ、日中ともに「奇跡」「奇妙」など馴染み深い。

1. surpriz

* 提案漢字: 惊
* 選定理由: 簡体字「惊」は日本語の「驚(おどろ)く」と同源。「驚かす」「びっくりさせる」を直接表す。
* 学習コスト: 8画で比較的シンプル。中国語でも「惊喜(サプライズ)」「吃惊(驚く)」など頻出。

mirakl / 奇迹 /

* + 選定理由: 「奇迹(繁体: 奇蹟/奇跡)」は「奇跡」の意味で日中ともに連想しやすい表現。
  + 学習コスト: 「奇」は今後「奇怪」「珍奇」などでも再利用可能。「迹」はやや画数が多い(9画)が、標準的な語彙。

1. mir/ind## / 未対応 /
   * 選定理由: 末尾に「#」が付いており、語根ではない(もしくは不確定要素が多い)ため。
   * 学習コスト: 割当見送り。
2. strang / 奇怪 /
   * 選定理由: 「奇怪」は「奇妙」「変わった」の意で日中ともに認識しやすい。
   * 学習コスト: 「奇」は既出再利用。「怪」は画数(8画)はそこそこだが、日本語「怪しい」に通じ、イメージしやすい。
3. kurioz / 珍奇 /
   * 選定理由: 「珍奇」は「珍しくて不思議な(=珍妙な)」ニュアンスをもち、日中双方で意味を推測しやすい。
   * 学習コスト: 「珍」(9画)と「奇」(8画)はいずれも比較的基本的な漢字。すでに「奇」は重複利用。
4. bagatel / 小事 /
   * 選定理由: 「小事」は「些細な事・つまらない事」を表す標準的な簡体字表現。「琐事」も近いが、「小事」のほうが画数が少なく視認性が高い。
   * 学習コスト: 「小」(3画)と「事」(8画)はいずれも高頻度漢字。
5. inert / 惰性 /
   * 選定理由: 「惰性」は「慣性」「惰力」「惰性的な状態」を示す言葉で、日本語でも「惰性で○○する」という用法がある。
   * 学習コスト: 「惰」(12画)はやや多めだが、「性」(8画)は頻出。専門用語としては分かりやすい。
6. indiferent / 冷漠 /
   * 選定理由: 「無関心・冷淡」の意味に相当する簡体字の代表的な語。「冷淡」も近いが、「冷漠」のほうが「無関心」のニュアンスが強い。
   * 学習コスト: 「冷」(7画)は比較的基本漢字。「漠」(13画)がやや多画数だが、ほかにも「淡漠」「荒漠」などで見られ、再利用の可能性はある。
7. apati / 冷漠 /
   * 選定理由: 「apathy」は「無感動・無興味・感情がない」イメージ。中国語では「冷漠」「漠然」などが近く、「indiferent」とほぼ同義的。
   * 学習コスト: 同じ「冷漠」を再利用。学習負担を抑えつつ、意味も類似。
8. van / 徒劳 /
   * 選定理由: 「徒劳」は「むなしい」「無駄骨に終わる」というニュアンスで、「vain」「futile」に近い。日本語の「徒労(に終わる)」と同源で覚えやすい。
   * 学習コスト: 「徒」(10画)と「劳(勞)」(7画)の合計17画。どちらも比較的常用。
9. vant / 虚荣 /

* 選定理由: 「虚荣」は「虚栄」「見栄っ張り」「うぬぼれ」の意味。
* 学習コスト: 「虚」(11画)、「荣」(9画)。やや画数はあるが、日本語の「虚」「栄」と関連づけ可能。

1. stult / 愚钝 /

* 選定理由: 「愚钝(日本語:愚鈍)」は「愚かで鈍い、考えが回らない」イメージ。「笨」(中国語で「愚か」)1文字も可能だが、日本語連想のしやすさを重視。
* 学習コスト: 「愚」(13画)は日本語でも「愚か」、簡体「钝」(8画)は日本語の「鈍」に相当。

1. absurd / 荒唐 /

* 選定理由: 「荒唐(日本語: 荒唐)」は「馬鹿げている、非常識で理屈に合わない」の意味。「荒谬」も標準表現だが「謬(谬)」が難しいため、画数を考慮して「荒唐」を採用。
* 学習コスト: 「荒」(9画)、「唐」(10画)。日本語の「荒唐無稽」と同系で分かりやすい。

1. koket / 妖艳 /

* 選定理由: 「なまめかしい」「妖艶な・艶めいた」ニュアンス。「卖弄风情」は長く画数も多いので、「妖艳」(日本語: 妖艶)が適当。
* 学習コスト: 「妖」(7画)と「艳(艶)」(10画)の組み合わせ。いずれも比較的よく使われる。

1. komik / 可笑 /

* 選定理由: 「こっけい・おかしい」の意。「滑稽」も候補だが画数が多いため、「可笑」で簡潔に表現。
* 学習コスト: 「可」(5画)、「笑」(10画)はいずれも基本漢字で汎用性が高い。

1. cinik / 冷笑 /

* 選定理由: 「冷笑」は「冷たい嘲り笑い」「シニカルな嘲笑」のイメージに近い。中国語で「犬儒」(cynic)もあるがマイナーなので却下。
* 学習コスト: 「冷」(既出)と「笑」(既出)の再利用で学習負担を抑制。

1. ironi / 讽刺 /

* 選定理由: 「皮肉」「反语」なども近いが、「讽刺(日本語: 諷刺)」が「アイロニー」全般を最も端的に表す。
* 学習コスト: 「讽」(6画)と「刺」(8画)で14画。日本語の「諷刺」に対応し意味を推測しやすい。

1. frenez / 狂 /

* 選定理由: 「気が狂った」「狂気の、発狂した」などに対応。簡体字で「疯狂」もあるが、1文字「狂」の方が画数が少なく直感的。
* 学習コスト: 「狂」(7画)は比較的シンプルで、日中共に「狂う」「疯狂」の語感からイメージしやすい。

1. delir / 错乱 /

* 選定理由: 「錯乱」「精神錯乱」に近い。「谵妄」は医学的専門語でやや難度が高いため「错乱」がわかりやすい。
* 学習コスト: 「错(錯)」(9画)、「乱(亂)」(7画)。日本語の「錯乱」とほぼ同じ表記で理解しやすい。

1. avar / 贪 /

* 選定理由: 「欲深い」「貪欲な」に相当。2文字「贪婪」もあるが、1文字「贪」で「貪る」感をシンプルに示せる。
* 学習コスト: 「贪」(8画)のみなので画数が少ない。ただし日本語の「貪」と簡体字が異なる点に注意。

1. ruz / 狡猾 /

* 選定理由: 「ずるい」「狡い」「狡猾な」イメージにもっとも対応する一般的表現。
* 学習コスト: 「狡」(8画)、「猾」(10画)。他の同義語(如:奸诈)より意味がストレートで、日本人にも想像しやすい。

1. rapid / 快速 /

* 選定理由: 「速い」「スピーディー」の意味。1文字「快」だと「楽しい」の意味と紛れる恐れがあるため、「快速」で誤解を防ぐ。
* 学習コスト: 「快」(7画)、「速」(10画)。どちらも比較的基本語彙。

1. fru / 早 /

* 選定理由: 「早い」「早期」の意に直結。「早期」「早点」などバリエーションがあるが、単独「早」が最もシンプル。
* 学習コスト: 「早」(6画)のみで明快。

1. tuj / 即 /

* 選定理由: 「すぐに」「即座に」の意。二文字なら「立刻」「马上」等あるが、1文字の「即」で十分表現可能。
* 学習コスト: 「即」(7画)は日本語でも「即席」「即時」などで使用。

1. baldaŭ / 不久 /

* 選定理由: 「まもなく」「間もなく」を示す標準的な簡体表現。「不久之后(まもなく)」などとも組み合わせ可能。
* 学習コスト: 「不」(4画)、「久」(3画)はいずれも最基礎レベル。

1. hodiaŭ / 今天 /

* 選定理由: 「今日」を示す最も一般的な表現。
* 学習コスト: 「今」(4画)と「天」(4画)のみで、日中共に連想しやすい。

aktual

* + 提案: 现
  + 理由: 「現代」の「現」にあたる簡体字で、中国語でも「现在(現・在)」「现实(現・実)」の「现」は「現在・現実・今」の意味を担う。エスペラントの “aktual = 現在の、現実的な” に近い。
  + 学習コスト: 画数は8画(部首は王＋見の組み合わせ)と少なめ。日本人にも「現」の簡体形とわかりやすい。

1. nun
   * 提案: 今
   * 理由: 日中ともに「今」は“現在”を示す単語。中国語でも「今」をそのまま用いるケース(詩的表現など)があり、日本語でも意味が直感的にわかる。
   * 学習コスト: 4画と非常に少なく、他語でも頻出のため学びやすい。
2. modern
   * 提案: 现代
   * 理由: 中国語で「现代」は「モダン・現代」の意味として定着。日本語の「現代」とほぼ同じニュアンスで通じる。
   * 学習コスト: 既に「现」を(1)で使っているため重複利用できる。「代」は5画で比較的覚えやすい。
3. mod
   * 提案: 时尚
   * 理由: 中国語で「时尚」は「ファッション」や「流行」に近い語。「mod = 流行の / おしゃれな」というニュアンスをよく表す。
   * 学習コスト: 「时(時)」と「尚」は各7〜8画程度で、どちらも比較的使用頻度が高い。今後ほかの語でも転用可能。
4. popular
   * 提案: 流行
   * 理由: 中国語の「流行」は「人気がある、広く普及する」の意味。エスペラントの “popular = 人気のある、広まっている” に合致。
   * 学習コスト: 画数はやや多め(「流」10画+「行」6画=16画)だが、「行」は他の単語でも使い回せる頻出字。
5. publik
   * 提案: 公共
   * 理由: 中国語で「公共」は「公共の・公衆の」意。「public」に相当し、「公共交通」「公共施設」など幅広く用いられる。
   * 学習コスト: 「公」は4画、「共」は6画。どちらも日中で非常に基本的な字であり、今後(komunなど)にも転用しやすい。
6. vulgar
   * 提案: 俗
   * 理由: 「俗」は「俗っぽい、通俗的、庸俗」などの意味を直接表す簡体字。エスペラントの “vulgar = 庸俗な、通俗の” に近い。
   * 学習コスト: 9画と中程度だが、単字で「俗」を割り当てられるので分かりやすい。
7. komun
   * 提案: 共同
   * 理由: 中国語「共同」は「共通の、共同の、共有する」といった意味。「komun = 共通の、共同の」に対応。
   * 学習コスト: 「共」は(6)公共でも出ており重複利用可。「同」は6画と比較的覚えやすい。
8. ĝeneral
   * 提案: 一般
   * 理由: 中国語「一般」は「全般的な、一般的な、ふつうの」という意味。エスペラントの “ĝeneral = 全般の、一般的な” に最も近い。
   * 学習コスト: 「一」は1画で極めて易しいが、「般」はやや画数多め(10画)。ただし日本人にもなじみのある熟語。
9. universal
   * 提案: 普遍
   * 理由: 「普遍」は中国語でも「ユニバーサル、普及して広範に存在する」という意味。エスペラントの “universal = 普遍的な” に合致。
   * 学習コスト: 「普」「遍」ともに12画前後で合計やや多いが、標準的な用語なので文脈からも学びやすい。
10. bon
    * 提案: 好
    * 理由: 中国語で「好」は「良い」、日本語でも「好む／好機」の「好」として意味を類推しやすい。
    * 学習コスト: 6画と比較的少なく、非常に基本的な字。
11. eminent
    * 提案: 优
    * 理由: 簡体字の「优(優)」は「優れている、秀でた」という意味。エスペラントの “eminent = 優秀な、卓越した” に近い。
    * 学習コスト: 7画で中程度だが、「優」(の簡体)として日本人にも連想しやすい。
12. skrupul
    * 提案: 细心
    * 理由: 「细心」は「細心、用心深い、几帳面」などの意味で、中国語では「scrupulous」「meticulous」にあたる。
    * 学習コスト: 「细(細)」8画＋「心」4画=12画。二字熟語だが「心」は最基礎字で再利用可能。
13. preciz
    * 提案: 正确
    * 理由: 「正确」は「正確な、正しい」という意味で、precise/accurate に近い。日常中国語で「正確」を表す定番。
    * 学習コスト: 「正」(5画)と「确」(12画)で合計17画。どちらも比較的よく使われる。
14. ekzakt
    * 提案: 准确
    * 理由: 「准确」は「正確な、厳密な」を示し、exact/accurate に対応。14とほぼ同義だが、ニュアンスを変えて区別。
    * 学習コスト: 「准」(10画)＋「确」(12画)=22画。「确」は(14)で既出、重複利用可。
15. cert
    * 提案: 定
    * 理由: 中国語で「定」は「確定する、定まる、確かで動かない」といった意味。エスペラント “cert = 確実な、確かな” を連想しやすい。
    * 学習コスト: 8画。単独でも使われる常用字で、日本語でも「定(さだ)まる」「定(さだ)める」の意味。
16. konkret
    * 提案: 具体
    * 理由: 中国語で「具体」は「具体的、抽象的でない」という意味。エスペラント “konkret = 具体的な” に合う。
    * 学習コスト: 「具」(8画)＋「体」(7画)=15画。いずれも日中で基本的な語彙。
17. spert
    * 提案: 经验
    * 理由: 中国語「经验」は「経験、経験から得る知識」。エスペラントの “spert = 経験豊富な、熟練した” と関連が深い。
    * 学習コスト: 「经」(8画)＋「验」(9画)=17画。「验」は(20)などでも再利用。
18. praktik
    * 提案: 实践
    * 理由: 「実践」と同じく中国語「实践」は「実際に行う、練習ではなく本番で実行する」という意味で “practice” に対応。
    * 学習コスト: 「实」(8画)＋「践」(13画)=21画とやや多いが、意味が直感的に伝わる標準表現。
19. eksperiment
    * 提案: 实验
    * 理由: 中国語で「实验」は「実験」。(19)の「实」と(18)の「验」を再利用でき、意味も非常に明確。
    * 学習コスト: 合計17画。上記単語と部首を共有するため、学習効率は悪くない。
20. pret
    * 提案: 备
    * 理由: 「备(備)」は「準備ができている」「装備している」の意。エスペラントの “pret = 用意が整った、準備ができた” に相当。
    * 学習コスト: 8画。単字で「準備完了」のイメージを表せる。
21. prepar
    * 提案: 准备
    * 理由: 「准备」は「準備する、用意する」の意味。動詞として“to prepare”を表すのに最も一般的。
    * 学習コスト: 「准」(10画)＋「备」(8画)=18画。どちらも既出(15,21)の再利用。
22. fin
    * 提案: 终
    * 理由: 簡体字「终(終)」は「終わり、完結」という意味で “fin” (終わる)に相当。
    * 学習コスト: 6画と少なめ。日本語「終」の簡体形であり、類推もしやすい。
23. ating
    * 提案: 达
    * 理由: 「达(達)」は「到達する、成し遂げる」の意味。エスペラント “ating = (に)着く、達成する” とほぼ一致。
    * 学習コスト: 6画。日本語「達」の簡体形であり、中国語でも頻出字。
24. far
    * 提案: 做
    * 理由: 中国語「做」は「する、作る、行う」と幅広い意味を持ち、エスペラント “far = (を)する、行う” に対応しやすい。
    * 学習コスト: 11画ほどだが、「作」よりも口語・日常表現としては明確かつ頻出。

plen/um## / 成 / 「完成」「成就」などの語から着想し、「果たす・完遂する」の意味を十分に表せる / 単一字で汎用性も高く、中国語・日本語とも「達成・成長」などで馴染みがあり学習しやすい

1. nov / 新 / 「新しい」の意味を最も直接的に表す字 / 画数が比較的少なく、日本語・中国語双方で「新」の意味が明瞭
2. freŝ / 新 / 本来は「新鮮」＝「新鲜」だが、学習コスト最小化のため「新」と共用 / 将来は上付き文字等で区別予定。意味的にやや曖昧だが「新鮮」のニュアンスを推測しやすい
3. nur / 只 / 「ただ～だけ」を表す際に中国語で頻用される / 画数が少なく、類義の「仅」(4画)よりも日常表現で馴染みがある
4. ĵus / 刚 / 「たった今」の意に対応する「刚才」「刚刚」の核心字 / 「才」よりも「ただ今」「今しがた」のニュアンスが伝わりやすい
5. subit / 突 / 「突然」「突発」等に用いられる字で「不意の」「急な」を想起しやすい / 次の“abrupt”とも共用し、学習コストを抑える
6. abrupt / 突 / 「突然の」「出し抜けの」の意味を同字で対応 / 「subit」との重複利用により、総漢字数を削減
7. provizor / 临时 / 「臨時の」の意味を最も典型的に表す組み合わせ / 「临」(日本語の「臨」)と「时」(時)の2字だが、中国語で「一時的・仮の」という意味が分かりやすい
8. moment / 时 / 本来は「片刻」「时刻」などもあるが、単字で「時間」「瞬間」全般を指しうる / すでに「临时」に含まれる「时」を再利用することで新規漢字を増やさずに済む
9. konstant / 恒 / 「恒久」「恒常」など「不変・持続」を表す / 画数は多くないが意味がはっきりしており、日中双方で「恒＝常に変わらない」の連想がしやすい
10. etern / 永 / 「永遠」「永久」の核心字 / シンプルで5画と少なく、日本語にも通じる
11. nepr / 必 / 「必然」「不可避」のイメージに直結 / 単字で「必須・必ず～する」の意味が分かりやすく、学習コストも低い
12. absolut / 绝对 / 「絶対」を表す標準的な2文字熟語 / 新規漢字は2字（「绝」「对」）だが、中国語圏での「絶対」の直訳ゆえ分かりやすい
13. dekstr / 右 / 「右の」「右側の」 / 極めて基本的で画数も少ない
14. just / 正 / 「正義」「公正」のイメージに近い単字 / 次の“prav”“ĝust”とも共通化し、学習コストを削減
15. prav / 正 / 「正当」「正しい」「道理にかなう」 / 「just」「ĝust」と同字でまとめ、学習時の重複を減らす
16. ĝust / 正 / 「正しい」「適切な」 / 上記2語根と同じ字で統合する
17. valid / 有效 / 法的に「有効」の意味にもっとも直結 / 新規字「有」「效」だが、中国語の「valid」直訳ゆえ分かりやすい
18. ja / 确实 / 「実に」「確かに」の意味に対応 / 新規字「确」「实」だが、以降の“fakt”“efektiv”など「実」関連の熟語に繋げられる
19. ver / 真实 / 「真実」「本当」の意を標準的な2文字で / すでに「实」は出ている（jaの“确实”）ため、「真」だけ新規
20. aŭtentik / 真正 / 「真正の」「本物の」 / 「真」は上記と同じ、新出は「正」も既出なので追加なし
21. fakt / 事实 / 「事実」を表す中国語の定番 / 「实」は既出、「事」は新規だが「事実」「できごと」の直感がつきやすい
22. efektiv / 实际 / 「実際の」「現実の」「効果的な」 / 「实」は既出、新規は「际」。「实际」で「リアルに作用する」「現実的に機能する」ニュアンスが伝わりやすい
23. real / 真实 / 「本当の」「現実の」 / 「ver」と同じ「真实」で共用し、追加漢字なし
24. virg / 纯 / 「純潔」「ピュア」の意 / 通常「纯洁」(2字)だが学習負担軽減のため「纯」1字に集約

pur / 纯 /  
理由: 「纯」は「純粋」「純度」などを連想しやすく、「pure」の意味に対応しやすい。  
学習コスト: 画数は少なめ(純の繁体形が「純」→簡体「纯」)。汎用度も高い。

1. ĉast / 贞 /  
   理由: 「贞」は「貞節」「贞洁」(貞潔)の語源字で、道徳的・性的な「貞節」を表す。  
   学習コスト: 画数はやや多い(8画)が、意味が直観的に伝わる。
2. banal / 凡 /  
   理由: 「凡」は「平凡」「凡庸」など「ありふれた・普通の」を示すのに適切。  
   学習コスト: 画数が少なく(3画)、日本語でも「凡人」などで馴染みやすい。
3. krud / 生 /  
   理由: 「生」は「生の(未加工)」「生卵」「生肉」等のイメージから「raw, crude」に近い。  
   学習コスト: 基本漢字で画数も少ない(5画)。再利用もしやすい。
4. sovaĝ / 野 /  
   理由: 「野」は「野生」「荒野」といった「wild」の意味が強く、日中双方で直感しやすい。  
   学習コスト: やや画数は多め(11画)だが、「野菜」「野球」などで汎用性が高い。
5. aplomb / 泰 /  
   理由: 「泰」は「泰然自若」(落ち着き・物怖じしない)の成語で使われ、落ち着きや自信を表現。  
   学習コスト: 10画程度だが、日本語・中国語いずれでも「安泰」「泰然」などで親しまれやすい。
6. flegm / 冷 /  
   理由: 「冷静」「冷淡」など「クールで感情を表に出さない」というニュアンスを表現しやすい。  
   学習コスト: 7画と比較的少なめ。意味の想起もしやすい。
7. seren / 宁 /  
   理由: 「安宁」(平穏・安らぎ)の「宁」(繁体: 寧)は「静かで穏やか」なイメージに対応。  
   学習コスト: 簡体字で5画と少なめ。日中で意味をとらえやすい。
8. trankvil / 安 /  
   理由: 「安」は「安心」「安定」から「落ち着き・静穏」のイメージが強い。  
   学習コスト: 6画であり、きわめて頻出・汎用度が高い。
9. kviet / 静 /  
   理由: 「安静」「静寂」など「静かな」状態を表す代表的な漢字。  
   学習コスト: 14画とやや多めだが、日中で「静」の概念は浸透している。
10. komfort / 舒 /  
    理由: 「舒适」(心地よい、快適な)の「舒」は中国語で「楽になる」「ほぐれる」の意味。  
    学習コスト: 12画だが、「舒適」「舒服」など「快適さ」を表すのに最適。
11. pac / 平 /  
    理由: 「和平」「平安」など「平」は「平和」「無事」のイメージを示しやすい。  
    学習コスト: 5画と少なく、頻用度も極めて高い。
12. moder / 中 /  
    理由: 「中」は「真ん中・程よい・中庸」のイメージがあり、「適度」「中庸」に近い。  
    学習コスト: 4画と非常に少なく、日本語・中国語の基礎字で学習負担も小さい。
13. ekvilibr / 平 /  
    理由: 「平衡」(バランス)の「平」を再利用して「バランス」を想起させる。  
    学習コスト: (12)「pac」と同じ「平」を使い回すことで新規漢字を増やさない。
14. kompromis / 妥协 /  
    理由: 中国語で「妥协」は「妥当＋協力・譲歩」から「妥協」を指す標準的な熟語。  
    学習コスト: 2文字だが、どちらも比較的よく使われる。単字で妥協を表すのは難しい。
15. agord / 调 /  
    理由: 「调整」「调音」「调节」など、「調整」「調律」に通じる漢字。  
    学習コスト: 9画(調の簡体字)で、日常的にも使用頻度が高い。
16. harmoni / 和 /  
    理由: 「和谐」「調和」の「和」は「ハーモニー(和合)」「調和」の概念と直結。  
    学習コスト: 8画、日中ともに「和」は非常に象徴的な文字。
17. akord / 合 /  
    理由: 「符合」「合意」「合奏」など、「一致・組み合う」イメージを連想しやすい。  
    学習コスト: 6画、頻出字。意味が広く汎用度が高い。
18. konkord / 合 /  
    理由: (18) と同様に「合」を再利用し、「完全な合意・一致」というニュアンスを表す。  
    学習コスト: 新規字を増やさず「合」で統一して学習負担を下げる。
19. virt / 德 /  
    理由: 「道德」「美德」などの「德」は「徳・美徳」の中心的な漢字。  
    学習コスト: 15画と多めだが、まさに「徳」を表す主要概念。
20. konscienc / 良心 /  
    理由: 中国語で「良心」は「conscience」の標準的表現。単字で対応が難しいため熟語化。  
    学習コスト: 2字とも基礎的だが、新たに「良」「心」の2文字を導入。
21. etiket / 礼 /  
    理由: 「礼仪」(礼儀)、日本語の「礼儀」にも通じ、「礼」が最もストレートに儀礼・マナーを想起。  
    学習コスト: 5画で分かりやすく、概念も直感的。
22. moral / 道 /  
    理由: 中国語「道德」(道徳)の「道」を単独使用。「道理」「道義」など倫理的含意を持つ。  
    学習コスト: 8画で、日中双方で頻出する基礎的な字。
23. etik / 伦 /  
    理由: 「伦理」(倫理)の「伦」(繁体: 倫)。道徳・倫理のニュアンスを強く示す。  
    学習コスト: 6画で比較的簡単。倫理系の語として再派生しやすい。
24. ĝentil / 礼 /  
    理由: (22)「etiket」と同じ「礼」を再利用し、「礼儀正しい」「丁寧」なニュアンスを表現。  
    学習コスト: 既出の「礼」を用いることで新規漢字を増やさずに済む。